

# 共通仕様書

## 1 総則

特記仕様書に記載してある事項の他、一般的な事項は本仕様書による。

## 2 法令、規則関連規定

受注者は、労働基準法、職業安定法、労働者災害補償保険法、労働安全衛生法、その他の関係法令上の全ての責任を負うものとする。業務に伴い適用を受ける法令、規則、基準、指針、資格等についてはこれを遵守し、遺漏のないようにする。

## 3 現場責任者の資格

業務のうち法令上規制のあるものについては、有資格者のうちから現場責任者を定め、その取扱いをしなければならない。

## 4 業務員の資格

業務に携わる者であって、法令上規制のあるものについては、有資格者がその取扱いをしなければならない。

## 5 使用機器及び材料

業務に使用する機器、工具、材料は、品質良好のもので、規格等指定のある機器、工具及び材料は規格品を使用する。

## 6 業務の工程

(1) 現場責任者は、業務の実施に先立ち、業務の工程表を作成し、担当職員の承認を得るものとする。

(2) 業務の工程に変更の必要が生じ、その内容が重要と判断されるときは、変更工程表を作成し担当職員の確認を受ける。

## 7 業務計画

業務に際しては、点検、測定など庁舎の安全と衛生環境に関する総合的な計画を作成し業務を系統的かつ統一的に実施する。

## 8 記録等の提出

点検記録等は、現場責任者が点検整理の上、定められた日時までに担当職員に提出し、確認を受ける。その他の業務に関する記録は、担当職員の要請の都度現場責任者が作成の上担当職員に提出する。

## 9 諸手続き

現場責任者は、業務履行上関係のある諸法令、条例及び規則を遵守するとともに、定められた必要な官公署等への連絡及び手続きは遅滞なくこれを処理し、手続き書類等を担当職員に提出する。

#### 10 担当職員の立会い

現場責任者は、担当職員の指定する業務及び作業の中間及び全ての作業終了後には、担当職員の立会いを求め、検査を受ける。ただし、担当職員が承認した場合は、立会いによらず記録等により確認を受ける。

#### 11 業務の安全確保

- (1) 現場責任者は、業務の実施に当たって、火災、傷害、盗難等の予防に注意するとともに、業務の安全を十分確保する。
- (2) 業務員は、常に整理整頓を心掛け、業務終了時には速やかに後片付け清掃を行い、現場責任者の確認を受ける。
- (3) 現場責任者は、施設管理業務全体の円滑な進捗を図るため、担当職員の指示に従い、他の施設管理業務の現場責任者等と協力すること。

#### 12 危害及び損害の予防

業務に実施に当たっては、県又は第三者の人畜、施設又は備品に危害又は損害を与えないように現場責任者は万全の措置を行う。危害若しくは損害を与えた場合又はその恐れのある場合には、現場責任者は直ちに担当職員に報告しその指示を受ける。

#### 13 破損箇所に対する処置

業務中に発見した破損、故障箇所について、業務員は材料部品を交換し記録するとともに、現場責任者は担当職員に報告しその確認を受ける。

#### 14 業務員の服務規律

- (1) 業務員は、業務時間中あらかじめ県の了解を得た服装又は名札を着用し、業務員であることを明瞭にする。
- (2) 現場責任者は、業務実施中に業務員を指揮し、担当職員と連絡を密にし遺漏のないように努める。

#### 15 業務時間

執務に支障がない点検、検査等は、平日 9 時から 17 時までにを行い、支障がある場合は、閉庁後又は閉庁日に行うものとする。

#### 16 その他

業務に入る際には、施設管理者と業務内容を十分に打ち合わせたうえで着手すること。

#### 17 人権尊重の取組

入札参加者は、人権に関する法令を遵守するとともに、自社で人権侵害が発生しないよう予防措置を講じるなど、人権尊重に取り組むよう努めるものとする。

# 福岡県有施設昇降機保守点検業務仕様書

## 第1章 総則

### 1. 用語の定義

- (1) 本仕様書において用いる用語の定義は、次のとおりとする。
- (2) 「発注者」とは、福岡県をいう。なお、本契約の契約事務を取り扱う部署は、福岡県総務部財産活用課とする。
- (3) 「施設管理者」とは、委託対象設備が設置されている庁舎において、当該庁舎の管理を行う者をいう。
- (4) 「昇降機」とは、エレベーター及びエスカレーターをいう。
- (5) 「保守」とは、昇降機の清掃、注油、調整、消耗品の補充・交換等を行うことをいう。
- (6) 「点検」とは、昇降機の損傷、変形、摩耗、腐食、発生音等に関する異常・不具合の有無を調査し、保守及びその他の措置が必要か否かの判断を行うことをいう。本業務の一部において遠隔監視又は遠隔点検を行う場合にあっては、それらを含む。
- (7) 「フルメンテナンス契約」とは、定期的な機器・装置の保守・点検を行うことに加え、点検結果に基づく合理的な判断のもと、劣化した部品の取替えや修理等を行う契約方式をいう。
- (8) 「POG 契約」とは、「Parts・Oil・Grease」の略で、定期的な機器・装置の保守・点検のみを行う契約方式で、本仕様書第12項において定める消耗品を除き、劣化した部品の取替えや修理等を含まないものをいう。
- (9) 「遠隔監視」とは、受注者の監視センター等において、通信回線を利用して常時昇降機の異常・不具合の有無を監視できる機能、及び、かご内に乗客が閉じ込められた場合にかご内のインターホンで受注者の監視センター等と直接通話できる機能を具備し、本仕様書に定める項目を監視することをいう。
- (10) 「遠隔点検」とは、マイコン制御方式の昇降機において、受注者の監視センター等が通信回線を利用して行う点検をいい、本仕様書に定める項目を点検するものとする。
- (11) 「年次点検」とは、年1回、業務担当者等の資格者を派遣して委託対象設備の細部を点検し機能維持に必要な予防保全措置を講じることを行う。なお、本点検は、建築基準法（昭和25年法律第201号）第12条第4項に基づく定期点検を含むものとする。
- (12) 「業務担当者等」とは、本仕様書第9項に定める業務担当者及び業務副担当者をいう。

### 2. 受注者の責務

本契約に基づく受注者の責務は、次のとおりとする。

- (1) 昇降機の保守点検を行う者として一般に要求される程度の注意（善管注意）をもって本業務を行うこと。
- (2) 本業務を業務担当者等に行わせること。
- (3) 業務担当者等を、緊急やむを得ない場合を除き、主たる業務（本業務のうち、現場での点検

及び緊急時対応をいう。以下同じ。)に従事させ又は立ち合わせることを。

- (4) 本業務の結果を契約書第 12 条第 2 項の定めに従い、文書等により発注者に対して報告すること。
- (5) 安全な運行に支障が生じるおそれがあると認められる場合は、速やかに発注者にその旨を伝えるとともに、必要に応じ当該設備の製造業者にその旨を伝えること。

### 3. 発注者の責務

本契約に基づく発注者の責務は、次のとおりとする。

- (1) 受注者が使用上の注意事項を提示したときは、その事項を遵守し、当該設備を安全に運行させるよう努めること。
- (2) 委託対象設備に運行上の不具合が発生したことを確知した場合は、速やかに当該設備の使用中止、その他の必要な措置を講じるとともに、直ちに受注者にその旨を連絡するものとし、独自の判断によって機器類に手を加えないこと。
- (3) 本業務を行わせるに当たって受注者が必要とする作業時間及び委託対象設備の停止期間の確保並びに情報の提供に協力するとともに、受注者が安全に本業務を履行できるよう配慮すること。
- (4) 受注者が本業務を実施する上で必要となる光熱水費を負担すること。

### 4. 業務概要

次項に掲げる委託対象設備について、本仕様書に基づき次の保守点検を行うこと。なお、本仕様書に記載のない事項については、建築基準法その他関連法令及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書及び同解説令和 5 年版」の定めによる。

- (1) 現地での点検
- (2) 定期部品交換
- (3) 遠隔監視
- (4) 遠隔点検
- (5) 年次点検
- (6) 緊急時対応

### 5. 委託対象設備

本業務の対象設備及び設備ごとの保守内容は別表 1 のとおりとする。

### 6. 点検について

- (1) 現地での点検は、施設ごとに次の時間帯に実施することとする。
  - ① 昇降機が 1 基しか設置されていない施設  
運行に支障を及ぼさないために、原則として平日の時間外又は閉庁日
  - ② 昇降機が 2 基以上設置されている施設  
受注者の通常営業日における通常営業時間内。ただし、なるべく利用の少ない時間帯を

選ぶこと。

- (2) 現地での点検、遠隔監視及び遠隔点検の点検周期及び点検項目の詳細については、次章に定めるとおりとする。
- (3) 1年に1回、年次点検を実施すること。なお、年次点検の点検項目、判定基準等及び検査結果の報告様式については、「昇降機の定期検査報告における検査及び定期点検における点検の項目、事項、方法及び結果の判定基準並びに検査結果表を定める件（平成20年国土交通省告示第283号）」に定めるとおりとする。

## 7. 定期部品交換

- (1) フルメンテナンス契約の昇降機にあつては、別表2に示す年度ごとに、別表2に示す部品を少なくとも交換すること。ただし、実施年度は、点検の結果に基づく合理的な判断により契約期間の範囲内で変更することができるものとする。
- (2) 交換部品は、当該昇降機の製造業者が製造、供給又は指定する部品とし、良好な品質のものとする。

## 8. 遠隔監視、緊急時対応

- (1) 契約期間中は常時、出動体制を整え、不時の故障・事故に対し、最善の手段で対処すること。
- (2) 遠隔監視は24時間体制とし、委託対象設備の異常、状態変化等を覚知したときは、状況に応じ、技術員の派遣など、適切な措置を行うこと。
- (3) 遠隔監視を行うエレベーターに閉じ込め故障が発生したときには、かご内と受注者の監視センター等との間で直接通話できること。
- (4) 故障、災害等により、委託対象設備に閉じ込め又は機能停止が生じた場合は、発注者等からの連絡に応じ、可能な限り速やかに適切な処置を講じるよう努めること。

## 9. 業務担当者等

- (1) 本契約締結後速やかに、施設ごとに、本業務の主たる業務を現場において担当する者を業務担当者として定め、その氏名、資格等を、発注者及び施設管理者に様式1をもって通知すること。
- (2) 前項は、業務担当者を変更した場合にも準用する。
- (3) 業務担当者は、昇降機の保守点検に関する法定検査の公的資格（昇降機等検査員資格者等）、社内資格等の資格を保有するとともに、担当設備と同型又は類似の設備に関する保守点検の実績を有する者であること。
- (4) 業務副担当者を予め選任し、業務担当者が病気その他やむを得ない事情により業務に従事できない場合にその職務を代行させることができる。業務副担当者の選任に関しては、前3項を準用する。
- (5) 業務担当者及び業務副担当者は、複数の施設を兼務することができる。ただし、兼務に当たっては、範囲を地域で限定するなどし、本業務の円滑な遂行を確保するものとする。

## 10. 報告等

- (1) 点検等を行った場合は、書面にて作業内容を報告すること。報告の頻度は、現地での点検及び遠隔点検については次章に定める頻度ごと、定期部品交換、年次点検及び緊急時対応についてはその都度とする。
- (2) 報告には、必要に応じ、作業内容が分かるような写真を添付すること。定期部品交換にあつては、交換部品の写真を含むものとする。
- (3) 保守点検作業報告書は、昇降機の種別又は契約の種別に応じて次章の表 1.1(a)～表 1.4 の点検内容を網羅し、計測値の記載、写真の添付等により、可能な限り、具体的な作業結果を記載すること。また、遠隔監視又は遠隔点検を行う場合は、次章の別表 3 に定める項目について、異常の兆候、処置内容、遠隔点検期間末日の状態を含む総合所見を加えた報告書を作成し、発注者に提出すること。
- (4) 本業務により発見した破損、故障等は、ただちに発注者に報告するとともに、速やかに機能回復のために必要な措置を行うこと。
- (5) 発注者又は施設管理者の求めに応じ、点検結果や本業務の実施状況について説明を行うこと。
- (6) 本契約締結後に新たに安全な運行に係る技術情報を得た場合は、速やかに発注者に報告すること。この場合、発注者及び受注者は、必要に応じて、その対応について協議を行うものとする。
- (7) 翌月分の点検予定を、毎月末までに施設管理者に書面で報告し、承認を得ること。
- (8) 契約期間中に行った修理等の履歴を修理歴調書としてまとめ、毎年度末に発注者及び施設管理者に提出すること。
- (9) 別表 2 及び当該年度の点検結果に基づき、翌年度に必要となる構成部品の交換や修理について修理計画書にまとめ、毎年度末に発注者及び施設管理者に提出すること。
- (10) 契約の最終年度にあつては、点検結果に基づき、翌年度以降の 5 年間に必要となる構成部品の定期交換や修理について修理計画書にまとめ、契約終了までに発注者及び施設管理者に提出すること。

## 11. 受注者所有機器等

- (1) 下表に記載する受注者所有の機器・部品・備品・電話回線等（以下「受注者所有機器」という。）のうち本業務を実施するために必要となるものを、委託対象設備又は建物に設置すること。設置にあたっては、委託対象設備又は建物に配線等を施すことができるものとする。

No.	受注者所有機器
1	遠隔監視・点検装置
2	電話回線
3	照度センサー
4	保守用備品・工具類
5	保守用油脂類、給油装置

6	表示ステッカー類（顧客番号、緊急連絡先、避難経路図、注意喚起等）
7	作業灯
8	作業中標章類（札、掲示板、柵等）
9	保守用備品箱、清掃用具類

- (2) 受注者所有機器の設置費用、通信費等は、受注者の負担とする。ただし、発注者の責めに帰すべき事由又は発注者の意向による受注者所有機器の修理、取替等に要する費用は、発注者の負担とする。
- (3) 発注者は、受注者の書面による承諾を得ることなく次の行為を行うことはできないものとする。
  - ① 受注者所有機器を設置場所から移動すること。
  - ② 受注者所有機器を第三者に譲渡、転貸等の処分行為を行うこと。
  - ③ 受注者所有機器の分解、修理、改造を行うこと又は第三者に行わせること。
- (4) 発注者は、受注者所有機器に障害又は故障が生じたことを知った場合、ただちに受注者に通知するものとする。
- (5) 受注者は、本契約が終了したときは、受注者所有機器を速やかに撤去し、発注者は受注者による撤去のための建物の立ち入りや撤去工事を承諾するものとする。この場合において、受注者は、撤去工事を行うときは、発注者に対して事前に通知するものとする。
- (6) 受注者所有機器の撤去費用は受注者の負担とし、撤去工事に伴って通常生じうる建物の修復に要する費用は発注者の負担とする。

## 1 2. 消耗品

作業に必要な次に掲げる消耗品については受注者の負担とする。

カーボンコンタクト、フィンガー、回転カーボンブラシ、ヒューズ類、リード線、ランプ類、補充用油、脂類、ウエス

## 1 3. 書類の貸与等

発注者は、受注者の求めに応じて、委託対象設備に関する次の各号に掲げる書類を受注者に貸与し、又は閲覧させるものとする。この場合において、受注者は、本契約が終了したとき又は発注者から請求されたときは、当該書類を速やかに発注者に返却しなければならない。

- (1) 建築確認・検査の関係図書（建築確認図書に添付された「保守点検の内容」に関する書類を含む。）
- (2) 受注者以外の者が過去に作成した、委託対象設備の保守点検、不具合、事故、災害等に関する報告書
- (3) 法定検査等に関する過去の報告書
- (4) 設備の欠陥等について製造業者が講じた措置に関する報告書
- (5) その他適切に保守・点検の業務を行うために必要な書類

#### 1 4. 特記事項

次に掲げるエレベーターは、出勤時分割運転機能を具備している。当該機能の設定／解除及び有効時間帯の変更作業については本業務に含み、その他の、停止階床や停止号機の変更等については含まないものとする。

##### (1) 対象設備

- ・ 県庁舎行政棟 1～6 号機
- ・ 県庁舎行政棟 7～12 号機

##### (2) 機能概要

- ・ エレベーターを 1～6 階用と 1, 6～11 階用の 2 グループに区分する。
- ・ 当該機能の有効な時間帯においては、1 階からは、グループ別に呼出しが可能とする。
- ・ 当該機能の有効時間帯は、原則として平日の 8：15 から 9：00 までとする。

#### 1 5. その他

- (1) 本業務に使用する交換部品、材料等は、当該昇降機の製造業者が製造、供給又は指定する部品とし、良好な品質のものとする。
- (2) 業務中の災害及び事故を防止するため、作業に当たっては、受注者の負担と責任において適切な安全対策を施すこと。ただし、階段手すりの腐食・損傷、通路の確保など、発注者の負担と責任において行うべきものについては、発注者が行う。
- (3) 発注者が、委託対象設備の維持管理や建物の維持保全計画、長期修繕計画等の検討のために助言を求めた場合は、受注者は適切な技術的助言を行うこと。
- (4) 委託対象設備に事故や重大な不具合が発生し発注者が特定行政庁に報告を行う場合等においては、迅速かつ有効な再発防止対策につなげるという公益性の観点から、発注者の求めに応じて報告書の作成に協力するなどの協力を行うこと。
- (5) 受注者は、契約書及び仕様書で定めた業務についての責任を負うものとし、発注者は、契約書及び仕様書で定めた業務以外の昇降機を常時適法な状態に維持する責任を負うものとする。



## 第2章 エレベーターの保守点検

### 1. 作業項目

現地での点検、遠隔監視及び遠隔点検における委託対象設備の作業項目は次のとおりとする。

なお、本節に定めのない場合にあっても、委託対象設備の機能維持のために当然必要となる点検項目については実施することとする。

- (1) 設備の種類ごとの現地での作業項目及び内容は下表のとおりとする。

エレベーターの種類	点検表
ロープ式エレベーター(リレー制御)	表 1.1(a)
ロープ式エレベーター(マイコン制御)	表 1.1(b)
油圧式エレベーター	表 1.2
機械室なしエレベーター	表 1.3

- (2) 建築基準法に規定する非常用エレベーターに該当する場合は、前項に加え、表 1.4「非常用エレベーター」を適用する。
- (3) 表 1.1(a)及び表 1.4 の点検周期は、現地で直接、業務担当者等が点検する場合を示す。
- (4) 表 1.1(b)、表 1.2 及び表 1.3 における保守・点検の周期は、遠隔点検を実施しない場合には周期 A を、遠隔点検を実施する場合には周期 B を適用する。
- (5) 遠隔監視装置による遠隔監視を行う場合の点検項目は、別表 3 の 1 のとおりとする。なお、遠隔監視は 24 時間体制で行うこと。
- (6) 遠隔点検装置による遠隔点検を行う場合の点検項目は、別表 3 の 2 のとおりとする。
- (7) 表中の点検周期の表記は、次のとおりとする。
- ① 「○W」は、○週ごとに行う。
  - ② 「○M」は、○月ごとに行う。
  - ③ 「○／Y」は、1 年に○回行う。
  - ④ 「○Y」は、○年ごとに行う。
- (8) 遠隔点検を行うこととなっているエレベーターについては、表 1.1(b)、表 1.2 及び表 1.3 に定める保守・点検を周期 A の頻度で実施し、かつ、別表 3 第 2 項に定める遠隔点検項目を月に 1 度の頻度で現地点検することで、(4) 及び(6) に定める保守・点検及び遠隔点検を代替することができる。
- (9) その他の付加機能 A 又は B (仕様書別表参照) を具備するエレベーターについて、前項の代替を行う場合は、前項に加え以下を満足すること。
- A: 地震時管制運転を行ったエレベーターについて速やかに現地点検を行い、機能に問題がなければ運転を再開させること。この場合、「速やかに」とは、地震発生直後の状況であってもおおむね 30 分を保証することとする。
- B: 閉込めのあったエレベーターについて 30 分以内に現地点検を行い、救出を行うこと。
- A, B 共通: 委託対象設備が設置されている施設ごとに、異なる業務担当者及び業務副担当

者を選任すること。

## 2. 取替え又は修理の範囲

(1) 取替え又は修理の範囲は、次による。

- ① 装置・機器に対して受注者が必要と認めた場合は取替え又は修理を行う。
- ② 取替え又は修理の範囲は、エレベーターを通常使用する場合に生ずる摩耗及び損傷に限り、発注者及び使用者の不注意、不適当な使用、管理その他の受注者の責めに帰することができない事由により生じる取替え又は修理は含まない。

(2) 取替え又は修理に該当する項目は、表 2 のエレベーターの仕様及び契約の種別の欄に「○」を記したものとする。ただし、契約の種別にかかわらず、次の取替え・修理は除く。

- ① 巻上機の一式取替え、ギヤケース取替え
- ② 電動機の一式取替え、フレーム取替え
- ③ 制御盤等の一式取替え、キャビネット取替え
- ④ 油圧式エレベーターの油タンク、圧力配管、プランジャー及びシリンダー
- ⑤ 表 1.1(a)、表 1.1(b)、表 1.2、表 1.3 及び表 1.4 の備考欄に（※）を記した事項

(3) 前 2 項に定める取替え又は修理に伴う費用は、受注者が負担する。

(4) 受注者は、エレベーターの保守に必要なエレベーター製造業者が製造・供給又は指定する部品の十分なストックと、安定供給に努めるものとする。

(5) 本節の規定による作業によって発生する撤去品及び残材は、受注者の負担で引取るものとし、速やかに現場から搬出すること。また、当該撤去品等が産業廃棄物に該当する場合は、受注者が排出事業者としての責任を負うものであり、適法に処分を行うこと。

## 3. 適用除外

次に掲げるものは、本契約の範囲外とする。

- (1) 意匠部分（かご、かご・乗場操作盤、表示器、かご床タイル、内装シート、かごの戸、敷居、乗場戸、三方枠）の塗装、メッキ直し、清掃又は取替え
- (2) 遮煙構造の主要部材取替え
- (3) 昇降路周壁、建屋部分の補修
- (4) 機器・装置の搬入等の本業務を行う上で必要な建築関係工事
- (5) 関係法令の改正又は官公庁の命令若しくは指導に基づく改修・点検等

表 1.1(a) ロープ式エレベーター(リレー制御)

○ 備考欄の( )内は、次の条件にあるエレベーターにおける当該点検内容の点検周期を示し、適用は特記による

(高稼働)：高稼働運転（当該エレベーターの起動回数が 24,000 回／月以上、又は走行時間が 100H／月以上のいずれか）を行うエレベーター

(労安法)：労働安全衛生法の適用を受けるエレベーター

作業項目	作業内容	周期	備考
1. 機械室			
a. 機械室への通行	① 機械室への通行及び出入りに支障がないことを確認する。	1 M	
	② 出入口扉の施錠の良否を確認する。	1 M	
b. 室内環境	① 室内清掃及びエレベーターの機能上又は保全の実施上支障のないことを確認する。	1 M	
	② 室内又は制御盤の温度の良否を点検する。	1 M	
	③ 手巻きハンドルの設置の有無を点検する。	1 M	
	④ エレベーターに係る設備以外のものの有無を確認する。	3 M	
c. 主開閉器・受電盤・制御盤・起動盤・信号盤	① 作動の良否を点検する。	1 M	
	② 端子の緩み及びビュースエレメントの異常の有無を点検する。	1 Y	
	③ 次に示す回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・電動機主回路                      ・制御回路 ・信号回路                              ・照明回路	1 Y	
	④ 主開閉器の操作及び作動の良否を点検する。	6 M	
	⑤ 電磁接触器の接点摩耗の有無を点検する。	6 M	(高稼働：3 M)
	⑥ 制御盤内の清掃を実施する。	1 Y	
	⑦ プリント板汚れ及び冷却ファンの回転状態の異常の有無を点検する。	6 M	
d. 階床選択機	① スチールテープ等と機械室床の貫通部分とが接触していないことを確認する。	1 M	
	② 作動の良否を点検する。	1 M	
	③ 固定・可動接触子の磨耗の有無を点検する。	1 M	
	④ 補正装置カムの磨耗の有無を点検する。	6 M	
	⑤ 各スイッチ接点の磨耗の有無を点検する。	6 M	
	⑥ 先行モーターの作動の良否を点検する。	6 M	
	⑦ スチールテープ切断スイッチの作動の良否を点検する。	1 Y	
	⑧ 減速器ギヤ歯当りの良否を点検する。	1 Y	
	⑨ 駆動チェーンのテンション及び伸びの異常の有無を点検する。	6 M	
	⑩ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	
	⑪ 移動ケーブルの取付け状態の良否、損傷等の有無を点検する。	6 M	
e. 巻上機	① 潤滑状態の良否及び油漏れの有無を点検する。	1 M	
	② 歯当りの良否を点検する。	1 Y	

	③ 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 Y	
	④ 綱車のひび割れ、ロープ溝の摩耗及びロープスリップの有無を点検する。	1 Y	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	
f. 電磁ブレーキ	① スリップの異常の有無を点検する。	1 M	
	② ブレーキシュー、アーム及びプランジヤーの作動の良否を点検する。	6 M	
	③ プランジヤーストロークを点検し、その良否を確認する。	6 M	(高稼働：3 M)
	④ ブレーキスイッチ接点の脱落、荒損及び摩耗の有無を点検する。	6 M	(高稼働：3 M)
	⑤ ブレーキライニングの摩耗の有無を点検する。	1 Y	(高稼働：6 M)
	⑥ 制動力をチェックし、その良否を確認する。	1 Y	(高稼働：6 M)
g. そらせ車	① ロープ溝の摩耗の有無及び取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
	② 回転状態の異常の有無を点検する。	1 M	
	③ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	
h. 電動機及び電動発電機	① 作動の良否を点検する。	1 M	
	② 異常音、異常振動及び異常温度の有無を点検する。	1 M	
	③ 電動機スリップリング、コンミュテータ、カーボンブラシの荒損及び摩耗の有無を点検する。	6 M	(高稼働：3 M)
	④ 電動機エンコーダ、パイロットゼネレータ回転状態の異常の有無を点検する。	1 M	
	⑤ 電動機用冷却ファンの回転状態の異常の有無を点検する。	1 M	
	⑥ 発電機コンミュテータ、カーボンブラシの荒損及び摩耗の有無を点検する。	6 M	(高稼働：3 M)
	⑦ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	(高稼働：6 M)
i. かご側調速機	① 異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 M	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	
	③ 過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準値に適合していることを確認する。	1 Y	
	④ エンコーダの作動の良否を点検する。	1 M	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	(高稼働：6 M)
j. 釣合おもり側調速機	① 異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 M	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	
	③ 過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準値に適合していることを確認する。	1 Y	
	④ エンコーダの作動の良否を点検する。	1 M	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	(高稼働：6 M)
k. 機器の耐震対策	地震その他の振動による移動、転倒及び主索外れ防止装置の良否を点検する。	1 Y	※措置不良の場合の修理
l. 主索の緩み検出装置	作動の良否を点検する。	1 Y	
m. かご速度検出	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	

器	② 正しく機能していることを確認する。	6 M	
n. 昇降路との貫通部分	主索及び調速機ロープが機械室床の貫通部分と接触していないことを確認する。	1 Y	
2. かが			
a. 運行状態	加速・減速の良否並びに着床段差及び異常振動の有無を点検する。	1 M	
b. かが室の周壁、天井及び床	摩耗、さび及び腐食による劣化の有無を点検する。	1 M	
c. かがの戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。 ② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。 ③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3 M 1 Y 3 M	
d. かがの戸ハンガーローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。 ② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	6 M 6 M	
e. かがの戸連結ロープ及びチェーン	連結ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗並びに取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
f. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6 M 6 M	
g. かがの戸のスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動の良否を点検する。	6 M 1 M	
h. 戸閉め安全装置	① 戸の反転動作機能の良否を点検する。 ② ケーブルの取付け状態及び損傷の有無を点検する。	1 M 1 Y	
i. かが操作盤	① 作動の良否を点検する。 ② 取付け状態の良否を点検する。	1 M 1 M	
j. かが内位置表示灯	球切れの有無を点検する。	1 M	
k. 外部への連絡装置	① 呼出し及び通話の良否を点検する。 ② 装置の異常の有無を点検する。	1 M 1 M	
l. 照明	① 球切れ及びちらつきの有無を点検する。 ② 照明カバーの取付け状態の良否及び汚れの有無を点検する。	1 M 1 M	
m. 換気扇及びファン	① 回転状態の作動の良否を点検する。 ② ルーバーの汚れの有無を点検する。	1 M 1 M	
n. 停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1 M	
o. 注意銘板の表示	用途、積載質量（又は積載量）及び最大定員の表示の適否を点検する。	1 M	※表示が適用でない場合の交換
p. 停電灯装置	① 点灯状態の良否を点検する。 ② 基準照度を基準時間以上保持できる状態のバッテリーであることを確認する。	1 M 1 Y	
q. 各階強制停止装置	作動の良否を点検する。	6 M	

r. かが床先と昇降路壁の水平距離	出入口の床先とかがの床先との水平距離及びかが床先と昇降路壁(乗用又は寝台用のエレベーターに限る)との水平距離が規定値内にあることを確認する。	1 Y	※異常がある場合の精密調査及び修理
s. 光電装置	作動の良否を点検する。	1 M	
t. 側部救出口	施錠及びスイッチの作動の良否を点検する。	1 Y	
u. 専用操作盤 【車いす兼用の場合に限る】	① 取付け状態の良否を点検する。	1 M	※調整不能の場合の修理
v. 鏡及び手すり 【車いす兼用の場合に限る】	② 作動の良否を点検する。	1 M	
w. 床合せ補正装置	取付け状態の良否を点検する。	1 M	
3. かがの周囲・昇降路	着床面を基準として規定値内の位置において補正することができることを確認する。	1 M	
a. かがの上部の外観	汚れの有無を点検する。	1 M	
b. 非常救出口	① かが外部からの開閉の良否を点検する。	6 M	
c. 戸の開閉装置	② 救出口スイッチを作動させた場合にエレベーターが停止することを確認する。	6 M	
	① 戸の開閉状態及び開閉時間の良否を点検する。	1 M	
	② 開閉機構の取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
	③ 軸受の異常音及び異常温度の有無を点検する。	1 Y	
	④ 駆動チェーン・ベルトのテンション及び伸びの異常の有無を点検する。	1 Y	
	⑤ 電動機コンミュテータ、カーボンブラシの荒損及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	
	⑥ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	
	⑦ ギヤーオイル・グリースの漏れ及び劣化の状態を点検する。	1 Y	
	⑧ 各スイッチ接点の摩耗の有無を点検する。	1 Y	
	⑨ 制御抵抗管の状態を点検する。	1 Y	
d. リタイアリングカム	取付け状態及び作動の良否並びに摩耗の有無を点検する。	6 M	
e. かが上安全スイッチ及び運転装置	作動の良否を点検する。	6 M	
f. 階床選択機スチールテープ	① 切断検出スイッチの作動の良否を点検する。	1 Y	
	② スチールテープの亀裂の有無を点検する。	1 Y	
g. かがつり車及びおもりのつり車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 Y	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	
	③ 取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。	1 Y	
	④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	
h. ガイドシュー又はガイドローラー	取付け状態の良否及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	
i. 主索及び調速機ロープ	① 摩耗及びさびの有無を点検する。	1 Y	(労安法：1 M)
	② 破断の有無を点検する。	1 Y	

	③ 取付け状態の良否並びにダブルナット及び割ピンの劣化の有無を点検する。	1 Y	
	④ すべての主索が、ほぼ均等な張力であることを点検する。	6 M	
j. ガイドレール及びレールブラケット	① 取付け状態の良否を点検する。	1 M	
	② さび、変形及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	
k. はかり装置	作動した場合に警報を発し、かつ、戸が閉まらないことを確認する。	1 Y	
l. 釣合おもり	取付け状態の良否を点検する。	6 M	
m. 釣合おもりの非常止め装置	① 取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
	② 非常止め装置に異常のないことを確認する。	1 Y	
n. 上部ファイナルリミットスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	(労安法：1 M)
	② 作動の良否を点検する。	6 M	(労安法：1 M)
o. 誘導板及びリミットスイッチ	取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
p. 中間つなぎ箱及び配管	① ケーブルの取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
	② 昇降機に直接関係のない配管配線がないことを確認する。	1 Y	
q. 着床装置	作動の良否を点検する。	1 M	
r. 給油器	① 給油機能の状態を点検する。	6 M	
	② 油量の適否を点検する。	6 M	
s. 終端階強制減速装置	作動の良否を点検する。	1 Y	
t. 昇降路	① 各出入口敷居下部の保護板の取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
	② エレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	6 M	※エレベーターに係る設備以外のものがある場合の撤去
	③ 昇降路の亀裂、損傷及び汚れの有無を点検する。	1 Y	※亀裂又は損傷がある場合の精密調査
	④ 地震その他の振動でかご及びロープが昇降路内の壁、機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1 Y	※接触の恐れがある場合の修理
4. 乗場			
a. 乗場ボタン	① 乗場呼びの作動の良否を点検する。	1 M	
	② 取付け状態の良否を点検する。	1 M	
b. 位置表示灯	表示灯の球切れの有無を点検する。	1 M	
c. 非常解錠装置	解錠に支障がないことを確認する。	1 Y	
d. 乗場の戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。	6 M	
	② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。	1 Y	
	③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3 M	
e. ドアインターロックスイッチ	① 作動の良否を点検する。	1 M	
	② 取付け状態の良否を点検する。	6 M	
f. ドアクローザー	ドア閉端で自動的に閉じる機能に異常がないことを確認する。	6 M	

g. 乗場の戸ハンガーローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。	1 Y	
	② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	1 Y	
h. 乗場の戸連結動ロープ及びチェーン	連結ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗並びに取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
i. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	
	② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6 M	
j. 光電装置	作動の良否を点検する。	1 M	
5. ピット			
a. 環境状況	① 漏水の有無を点検する。	1 M	※漏水がある場合の精密調査及び修理 ※汚れ又はエレベーターに係る設備以外のものが有る場合の清掃又は撤去
	② 汚れ及びエレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	6 M	
b. 保守用停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1 Y	
c. 非常止め装置	① 取付け状態の良否を点検する。	1 Y	(労安法：1 M)
	② 非常止め装置に異常のないことを確認する。	1 Y	
d. 非常止めロープ	さび、振戻り、変形及び劣化の有無並びに巻取りの良否を点検する。	1 Y	
e. 緩衝器	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	
	② スプリング又はプランジャーのさびの有無を点検する。	6 M	
	③ 油入式の場合は、作動油の油量の適否を点検する。	1 Y	
f. 調速機ロープ用及びその他の張り車	① 走行中に、異常音の有無を確認する。	1 M	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する	1 Y	
	③ ピット床面との隙間の適否を点検する。	1 Y	
	④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	
g. 移動ケーブル	① かごの運行時に、揺れ及び振れに異常のないことを確認する。	1 Y	
	② 取付け状態の良否並びに損傷及び劣化の有無を点検する。	1 Y	
h. 下部ファイナルリミットスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	(労安法：1 M)
	② 作動の良否を点検する。	6 M	
i. 釣合ロープ(鎖)及び取付部	取付け状態の良否並びにさび、摩耗、破断及び劣化の有無を点検する。	1 Y	
j. 釣合おもり底部隙間	かごが最上階に着床している時の釣合おもりと緩衝器との距離及びかごが最下階に着床している時のかごと緩衝器との距離が規定値にあることを確認する。	1 Y	
k. タイダウンセーフティ	取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
1. 耐震対策	地震その他の振動で、かごがピット内の機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1 Y	※接触の恐れがある場合の修理
6. 付加装置			
a. 中央監視盤	① 表示灯の球切れの有無を点検する。	1 M	



	② スイッチの作動の良否を点検する。	1 Y
	③ 連絡装置の呼出し及び通話機能に異常がないことを確認する。	1 M
b. 地震時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y
c. 火災時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y
d. 自家発時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y
e. 停電時救出運転装置	① 作動の良否を点検する。 ② バッテリー液に不足がないことを確認する。	1 Y 3 M
f. ピット冠水時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y
g. 閉じ込め時リスタート運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y
h. 長尺物振れ管制運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y
i. 緊急地震速報連動運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y
j. 自動診断仮復旧運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y
k. オートアナウンス装置	作動の良否を点検する。	1 M
l. 遠隔監視装置	作動の良否を点検する。	1 Y
m. 超音波ドアセーフティ	作動の良否を点検する。	1 M
n. マルチビームドアセーフティ	作動の良否を点検する。	1 M
o. 乗場戸遮煙構造	遮煙構造の機能を確認する。	1 Y
p. 戸開走行保護装置	戸開走行保護装置（UCMP）の点検をする。	1 Y
7. 群管理運転装置		
a. 運行状態	運行の異常の有無を点検する。	1 Y
b. 制御盤及び信号盤	① 作動の良否を点検する。 ② 端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。 ③ 次に示す回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・制御回路                      ・信号回路 ④ 電磁接触器の接点摩耗の有無を点検する。 ⑤ 制御盤内の清掃を実施する。 ⑥ 冷却ファンの回転の良否を点検する。 ⑦ 管理時計の作動の良否を点検する。	1 M 1 Y 1 Y 1 Y 1 Y

表 1.1(b) ロープ式エレベーター(マイコン制御)

○ 周期 A 又は周期 B の適用は、特記による。なお、適用は表単位で同一の周期とする。

周期 A：労働安全衛生法の適用を受ける場合又は周期 B 以外の場合。

周期 B：遠隔点検により現地の点検頻度を軽減する場合

○ 備考欄の( )内は、次の条件にあるエレベーターにおける当該点検内容の点検周期を示し、適用は特記による。

(高稼働)：高稼働運転（当該エレベーターの起動回数が 24,000 回／月以上、又は走行時間が 100h／月以上のいずれか）を行うエレベーター

(労安法)：労働安全衛生法の適用を受けるエレベーター（周期 A に加えて適用する）

作業項目	作業内容	周期 A	周期 B	備考
1. 機械室				
a. 機械室への通行	① 機械室への通行及び出入りに支障がないことを確認する。	1 M	3 M	
	② 出入口扉の施錠の良否を確認する。	1 M	3 M	
b. 室内環境	① 室内清掃及びエレベーターの機能上又は保全の実施上支障のないことを確認する。	1 M	3 M	
	② 室内又は制御盤内の温度の良否を点検する。	1 M	3 M	
	③ 手巻きハンドルの設置の有無を点検する。	1 M	3 M	
	④ エレベーターに係る設備以外のものの有無を確認する。	3 M	3 M	
c. 主開閉器・受電盤・制御盤・起動盤・信号盤	① 作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	② 端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 次に示す回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・電動機主回路                      ・制御回路 ・信号回路                              ・照明回路	1 Y	1 Y	
	④ 主開閉器の操作及び作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
	⑤ 電磁接触器の接点摩耗の有無を点検する。	6 M	6 M	(高稼働：3 M)
	⑥ 制御盤内の清掃を実施する。	1 Y	1 Y	
	⑦ プリント板汚れ及び冷却ファンの回転状態の異常の有無を点検する。	6 M	6 M	
d. 巻上機	① 潤滑状態の良否及び油漏れの有無を点検する。	1 M	3 M	
	② 歯当りの良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ 綱車のひび割れ、ロープ溝の摩耗及びロープスリップの有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	

e. 電磁ブレーキ	① スリップの異常の有無を点検する。	1 M	3 M	(高稼働：3 M)
	② ブレーキシュー、アーム及びプランジャーの作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
	③ プランジャーストロークを点検し、その良否を確認する。	6 M	6 M	
	④ ブレーキスイッチ接点の脱落、荒損及び摩耗の有無を点検する。	6 M	6 M	
	⑤ ブレーキライニングの摩耗の有無を点検する	1 Y	1 Y	
	⑥ 制動力をチェックし、その良否を確認する。	1 Y	1 Y	
f. そらせ車	① ロープ溝の摩耗の有無及び取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	② 回転状態の異常の有無を点検する。	1 M	3 M	
	③ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
g. 電動機	① 作動の良否を点検する。	1 M	3 M	(高稼働：6 M)
	② 異常音、異常振動及び異常温度の有無を点検する。	1 M	3 M	
	③ 電動機エンコーダ、パイロットゼネレータの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	④ 電動機用冷却ファンの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
h. かご側調速機	① 異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 M	3 M	(高稼働：6 M)
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準値に適合していることを確認する。	1 Y	1 Y	
	④ エンコーダの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
i. 釣合おもり側調速機	① 異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 M	3 M	(高稼働：6 M)
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準値に適合していることを確認する。	1 Y	1 Y	
	④ エンコーダの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
j. 機器の耐震対策	地震その他の振動による移動、転倒及び主索外れ防止装置の良否を点検する。	1 Y	1 Y	※措置不良の場合の修理
k. 主索の緩み検出装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
l. かご速度検出	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	

器	② 正しく機能していることを確認する。	6 M	6 M
m. 昇降路との貫通部分	主索及び調速機ロープが機械室床の貫通部分と接触していないことを確認する。	1 Y	1 Y
2. かが			
a. 運行状態	加速・減速の良否並びに着床段差及び異常振動の有無を点検する。	1 M	3 M
b. かが室の周壁、天井及び床	摩耗、さび、腐食による劣化の有無を点検する。	1 M	3 M
c. かがの戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。 ② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。 ③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3 M 1 Y 3 M	3 M 1 Y 3 M
d. かがの戸ハンガーローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。 ② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	6 M 6 M	6 M 6 M
e. かがの戸連結動ロープ及びチェーン	連結ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗並びに取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y
f. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6 M 6 M	6 M 6 M
g. かがの戸のスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動の良否を点検する。	6 M 1 M	6 M 3 M
h. 戸閉め安全装置	① 戸の反転動作機能の良否を点検する。 ② ケーブルの取付け状態及び損傷の有無を点検する。	1 M 1 Y	3 M 1 Y
i. かが操作盤	① 作動の良否を点検する。 ② 取付け状態の良否を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M
j. かが内位置表示灯	球切れの有無を点検する。	1 M	3 M
k. 外部への連絡装置	① 呼出し及び通話の良否を点検する。 ② 装置の異常の有無を点検する。 ③ 電話回線を使用している場合は、電話回線の異常の有無を点検する。	1 M 1 M —	3 M 3 M 3 M
l. 照明	① 球切れ及びちらつきの有無を点検する。 ② 照明カバーの取付け状態の良否及び汚れの有無を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M
m. 換気扇及びファン	① 回転状態の作動の良否を点検する。 ② ルーバーの汚れの有無を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M

n. 停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
o. 注意銘板の表示	用途、積載質量（又は積載量）及び最大定員の表示の適否を点検する。	1 M	3 M	※表示が適用でない場合の交換
p. 停電灯装置	① 点灯状態の良否を点検する。 ② 基準照度を基準時間以上保持できる状態のバッテリーであることを確認する。	1 M 1 Y	3 M 1 Y	
q. 各階強制停止装置	作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
r. かご床先と昇降路壁の水平距離	出入口の床先とかごの床先との水平距離及びかご床先と昇降路壁（乗用又は寝台用のエレベーターに限る）との水平距離が規定値内にあることを確認する。	1 Y	1 Y	※異常がある場合の精密調査及び修理
s. 光電装置	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
t. 側部救出口	施錠及びスイッチの作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
u. 専用操作盤 【車いす兼用の場合に限る】	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動の良否を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M	
v. 鏡及び手すり 【車いす兼用の場合に限る】	取付け状態の良否を点検する。	1 M	3 M	※調整不能の場合の修理
w 床合せ補正装置	着床面を基準として規定値内の位置において補正することができることを確認する。	1 M	3 M	
3. かごの周囲・昇降路				
a. かごの上部の外観	汚れの有無を点検する。	1 M	3 M	
b. 非常救出口	① かご外部からの開閉の良否を点検する。 ② 救出口スイッチを作動させた場合にエレベーターが停止することを確認する。	6 M 6 M	6 M 6 M	
c. 戸の開閉装置	① 戸の開閉状態及び開閉時間の良否を点検する。 ② 開閉機構の取付け状態の良否を点検する。 ③ 軸受の異常音及び異常温度の有無を点検する。 ④ 駆動チェーン・ベルトのテンション及び伸びの異常の有無を点検する。 ⑤ 電動機コンミュテータ、カーボンブラシの荒損及び摩耗の有無を点検する。	1 M 1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	3 M 1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	

	⑥ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
	⑦ ギヤーオイル・グリースの漏れ及び劣化の状態を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑧ 各スイッチ接点の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑨ 制御抵抗管の状態を点検する。	1 Y	1 Y	
d. リタイアリングカム	取付け状態及び作動の良否並びに摩耗の有無を点検する。	6 M	6 M	
e. かご上安全スイッチ及び運転装置	作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
f. かごつり車及びおもりのつり車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
g. ガイドシュー又はガイドローラー	取付け状態の良否及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
h. 主索及び调速機ロープ	① 摩耗及びさびの有無を点検する。	1 Y	1 Y	(労安法：1 M)
	② 破断の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 取付け状態の良否並びにダブルナット及び割ピンの劣化の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ すべての主索が、ほぼ均等な張力であることを点検する。	6 M	6 M	
i. ガイドレール及びレールブラケット	① 取付け状態の良否を点検する。	1 M	6 M	
	② さび、変形及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
j. はかり装置	作動した場合に警報を発し、かつ、戸が閉まらないことを確認する。	1 Y	1 Y	
k. 釣合おもり	取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
l. 釣合おもりの非常止め装置	① 取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	② 非常止め装置に異常のないことを確認する。	1 Y	1 Y	
m. 上部ファイナルリミットスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	(労安法：1 M) (労安法：1 M)
	② 作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
n. 誘導板及びリミットスイッチ	取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
o. 中間つなぎ箱及び配管	① ケーブルの取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	

	② 昇降機に直接関係のない配管配線がないことを確認する。	1 Y	1 Y	
p. 着床装置	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
q. 給油器	① 給油機能の状態を点検する。	6 M	6 M	
	② 油量の適否を点検する。	6 M	6 M	
r. 終端階強制減速装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
s. 昇降路	① 各出入口敷居下部の保護板の取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	② エレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	6 M	6 M	※エレベーターに係る設備以外のものがある場合の撤去
	③ 昇降路の亀裂、損傷及び汚れの有無を点検する。	1 Y	1 Y	※亀裂又は損傷がある場合の精密調査
	④ 地震その他の振動でかご及びロープが昇降路内の壁、機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1 Y	1 Y	※接触の恐れがある場合の修理
4. 乗場				
a. 乗場ボタン	① 乗場呼びの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	② 取付け状態の良否を点検する。	1 M	3 M	
b. 位置表示灯	表示灯の球切れの有無を点検する。	1 M	3 M	
c. 非常解錠装置	解錠に支障がないことを確認する。	1 Y	1 Y	
d. 乗場の戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。	6 M	6 M	
	② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3 M	3 M	
e. ドアインターロックスイッチ	① 作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	② 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
f. ドアクローザー	ドア閉端で自動的に閉じる機能に異常がないことを確認する。	6 M	6 M	
g. 乗場の戸ハンガーローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	1 Y	1 Y	
h. 乗場の戸連結動ロープ及びチェーン	連結ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗並びに取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
i. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
	② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6 M	6 M	

j. 光電装置	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
5. ピット				
a. 環境状況	① 漏水の有無を点検する。	1 M	3 M	※漏水がある場合の精密調査及び修理 ※汚れ又はエレベーターに係る設備以外のものがある場合の清掃又は撤去
	② 汚れ及びエレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	6 M	6 M	
b. 保守用停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
c. 非常止め装置	① 取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	(労安法：1 M)
	② 非常止め装置に異常のないことを確認する。	1 Y	1 Y	
d. 非常止めロープ	さび、捩戻り、変形及び、劣化の有無並びに巻取りの良否を点検する。	1 Y	1 Y	
e. 緩衝器	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
	② スプリング又はブランジャーのさびの有無を点検する。	6 M	6 M	
	③ 油入式の場合は、作動油の油量の適否を点検する。	1 Y	1 Y	
f. 調速機ロープ用及びその他の張り車	① 走行中に、異常音の有無を確認する。	1 M	3 M	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ ピット床面との隙間の適否を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
g. 移動ケーブル	① かごの運行時に、揺れ及び振れに異常のないことを確認する。	1 Y	1 Y	
	② 取付け状態の良否並びに損傷及び劣化の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
h. 下部ファイナルリミットスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	(労安法：1 M)
	② 作動の良否を点検する。	6 M	6 M	(労安法：1 M)
i. 釣合ロープ(鎖)及び取付部	取付け状態の良否及びさび、摩耗、破断、劣化の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
j. 釣合おもり底部隙間	かごが最上階に着床している時の釣合おもりと緩衝器との距離及びかごが最下階に着床している時のかごと緩衝器との距離が規定値にあることを確認する。	1 Y	1 Y	
k. タイダウンセーフティ	。取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	



1. 耐震対策	地震その他の振動で、かごがピット内の機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1 Y	1 Y	※接触の恐れがある場合の修理
6. 付加装置				
a. 中央監視盤	① 表示灯の球切れの有無を点検する。	1 M	3 M	
	② スイッチの作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 連絡装置の呼出し及び通話機能に異常がないことを確認する。	1 M	3 M	
b. 地震時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
c. 火災時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
d. 自家発時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
e. 停電時救出運転装置	① 作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	② バッテリー液に不足がないことを確認する。	3 M	3 M	
f. ピット冠水時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
g. 閉じ込め時リスタート運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
h. 長尺物振れ管制運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
i. 緊急地震速報連動運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
j. 自動診断仮復旧運転装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
k. オートアナウンス装置	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
l. 遠隔監視装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
m. 超音波ドアセーフティ	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
n. マルチビームドアセーフティ	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
o. 乗場戸遮煙構造	遮煙構造の機能を確認する。	1 Y	1 Y	
p. 戸開走行保護装置	戸開走行保護装置（UCMP）の点検をする。	1 Y	1 Y	
7. 群管理運転装置				
a. 運行状態	運行の異常の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
b. 制御盤及び信号盤	① 作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	② 端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 次に示す回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・制御回路 ・信号回路	1 Y	1 Y	
	④ 電磁接触器の接点摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑤ 制御盤内の清掃を実施する。	1 Y	1 Y	
	⑥ 冷却ファンの回転の良否を点検する。	1 Y	1 Y	

⑦ 管理時計の作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y
--------------------	-----	-----

表 1.2 油圧式エレベーター

○ 周期 A 又は周期 B の適用は、特記による。なお、適用は表単位で同一の周期とする。

周期 A：労働安全衛生法の適用を受ける場合又は周期 B 以外の場合。

周期 B：遠隔点検により現地の点検頻度を軽減する場合

○ 備考欄の( )内は、次の条件にあるエレベーターにおける当該点検内容の点検周期を示し、適用は特記による。

(高稼働)：高稼働運転（当該エレベーターの起動回数が 24,000 回／月以上、又は走行時間が 100H／月以上のいずれか）を行うエレベーター

(労安法)：労働安全衛生法の適用を受けるエレベーター（周期 A に加えて適用する）

作業項目	作業内容	周期 A	周期 B	備 考
1. 機械室				
a. 機械室への通行	① 機械室への通行及び出入りに支障がないことを確認する。	1 M	3 M	
	② 出入口扉の施錠の良否を確認する。	1 M	3 M	
b. 室内環境	① 室内清掃及びエレベーターの機能上又は保全の実施上支障のないことを確認する。	1 M	3 M	
	② 室内又は制御盤内の温度の良否を点検する。	1 M	3 M	
	③ エレベーターに係る設備以外のものの有無を確認する。	3 M	3 M	
c. 消火器等	① 出入口付近に消火器又は消火砂が設けられていることを確認する。	1 Y	1 Y	
	② 火気厳禁の表示の有無を確認する。	1 Y	1 Y	※表示が適当でない場合は交換
d. 主開閉器・受電盤・制御盤・起動盤・信号盤	① 作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	② 端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 次に示す回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・電動機主回路                      ・制御回路 ・信号回路                              ・照明回路	1 Y	1 Y	
	④ 主開閉器の操作及び作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
	⑤ 電磁接触器の接点摩耗の有無を点検する。	6 M	6 M	(高稼働：3 M)
	⑥ 制御盤内の清掃を実施する。	1 Y	1 Y	
	⑦ プリント板の汚れ及び冷却ファンの回転状態の異常の有無を点検する。	6 M	6 M	
e. 電動機	① 作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	② 異常音、異常振動及び異常温度の有無を点検する。	1 M	3 M	
	③ 電動機エンコーダ及びパイロットゼネレータの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	④ 電動機用冷却ファンの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	

f. 油圧パワーユニット	① 圧力計の指示値が正常であることを確認する。	1 M	3 M	※汚れが著しい場合の油交換
	② ポンプの油漏れ及び異常音、異常振動等の有無を点検する。	1 M	3 M	
	③ 駆動ベルトの張力の良否を点検する。	6 M	6 M	
	④ 油タンク油量の適否及び油漏れの有無を点検する。	3 M	3 M	
	⑤ 油タンク内油の汚れの有無及び油温の適否を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑥ 油タンクの取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑦ 安全弁の作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑧ 逆止弁の作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑨ 手動下降弁の作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑩ 油フィルターの汚れの有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑪ 電磁バルブの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	⑫ オイルクーラー用冷却ファンの回転状態及び冷却効果の異常の有無を点検する。	6 M	6 M	
	⑬ 水冷クーラー用冷却水量の適否を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑭ 油圧流量コントロールモーターの作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑮ 油圧流量コントロール装置カムスイッチ接点の磨耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
g. 圧力配管	① 油漏れの有無及び継手部の接続の良否を点検する。	1 Y	1 Y	※措置不良の場合の修理
h. 高圧ゴムホース	② 圧力配管の固定状態を点検する。	1 Y	1 Y	
	油漏れの有無及び継手部の接続の良否を点検する。	3 M	3 M	
i. 空転防止装置	規定の時間内に確実に作動することを確認する。	1 Y	1 Y	
j. 機器の耐震対策	地震その他の振動による移動、転倒及び主索外れ防止装置の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
2. かご				
a. 運行状態	加速・減速の良否並びに着床段差及び異常振動の有無を点検する。	1 M	3 M	
b. かご室の周壁、天井及び床	摩耗、さび及び腐食による劣化の有無を点検する。	1 M	3 M	
c. かごの戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。	3 M	3 M	
	② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3 M	3 M	
d. かごの戸ハンガーローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
	② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	6 M	6 M	
e. かごの戸連結ロープ及びチェーン	連結ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗並びに取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
f. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
	② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6 M	6 M	

g. かがの戸のスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動の良否を点検する。	6 M 1 M	6 M 3 M	
h. 戸閉め安全装置	① 戸の反転動作機能の良否を点検する。 ② ケーブルの取付け状態及び損傷の有無を点検する。	1 M 1 Y	3 M 1 Y	
i. かが操作盤	① 作動の良否を点検する。 ② 取付け状態の良否を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M	
j. かが内位置表示灯	球切れの有無を点検する。	1 M	3 M	
k. 外部への連絡装置	① 呼出し及び通話の良否を点検する。 ② 装置の異常の有無を点検する。 ③ 電話回線を使用している場合は、電話回線の異常の有無を点検する。	1 M 1 M —	3 M 3 M 3 M	
l. 照明	① 球切れ及びちらつきの有無を点検する。 ② 照明カバーの取付け状態の良否及び汚れの有無を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M	
m. 換気扇及びファン	① 回転状態の作動の良否を点検する。 ② ルーバーの汚れの有無を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M	
n. 停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
o. 注意銘板の表示	用途、積載質量（又は積載量）及び最大定員の表示の適否を点検する。	1 M	3 M	※表示が適用でない場合の交換
p. 停電灯装置	① 点灯状態の良否を点検する。 ② 基準照度を基準時間以上保持できる状態のバッテリーであることを確認する。	1 M 1 Y	3 M 1 Y	
q. 各階強制停止装置	作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
r. かが床先と昇降路壁の水平距離	出入口の床先とかがの床先との水平距離及びかが床先と昇降路壁（乗用又は寝台用のエレベーターに限る）との水平距離が規定値内にあることを確認する。	1 Y	1 Y	※異常がある場合の精密調査及び修理
s. 光電装置	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
t. 専用操作盤【車いす兼用の場合に限る】	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動の良否を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M	
u. 鏡及び手すり【車いす兼用の場合に限る】	取付け状態の良否を点検する。	1 M	3 M	※調整不能の場合の修理
v. 床合せ補正装置	着床面を基準として規定値内の位置において補正することができることを確認する。	1 M	3 M	
w ドアゾーン行過ぎ制限装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
3. かがの周囲・昇降路				
a. かがの上部の外観	汚れの有無を点検する。	1 M	3 M	
b. 非常救出口	① かが外部からの開閉の良否を点検する。 ② 救出口スイッチを作動させた場合にエレベーターが停止することを確認する。	6 M 6 M	6 M 6 M	

c. 戸の開閉装置	① 戸の開閉状態及び開閉時間の良否を点検する。	1 M	3 M	
	② 開閉機構の取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 軸受の異常音及び異常温度の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ 駆動チェーン・ベルトのテンション及び伸びの異常の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑤ 電動機コンミュテータ、カーボンブラシの荒損及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑥ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
	⑦ ギヤーオイル・グリースの漏れ及び劣化の状態を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑧ 各スイッチ接点の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑨ 制御抵抗管の状態を点検する。	1 Y	1 Y	
d. リタイアリングカム	取付け状態及び作動の良否並びに摩耗の有無を点検する。	6 M	6 M	(労安法：1 M)
e. かご上安全スイッチ及び運転装置	作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
f. ガイドシュー又はガイドローラー	取付け状態の良否及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
g. 主索及び调速機ロープ	① 摩耗及びさびの有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	② 破断の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 取付け状態の良否並びにダブルナット及び割ピンの劣化の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ すべての主索が、ほぼ均等な張力であることを点検する。	6 M	6 M	
h. 主索の緩み検出装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
i. ガイドレール及びレールブラケット	① 取付け状態の良否を点検する。	1 M	6 M	
	② さび、変形及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
j. はかり装置	作動した場合に警報を発し、かつ、戸が閉まらないことを確認する。	1 Y	1 Y	(労安法：1 M) (労安法：1 M)
k. 上部ファイナルリミットスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
	② 作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
l. 頂部安全距離確保スイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
	② 作動させた場合に、頂部安全距離が規定値以上確保できることを確認する。	6 M	6 M	
m. 頂部綱車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
n. 誘導板及びリミットスイッチ	取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	

o. 中間つなぎ箱及び配管	① ケーブルの取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	※エレベーターに係る設備以外のものが有る場合の撤去 ※亀裂又は損傷がある場合の精密調査 ※接触の恐れがある場合の修理
	② 昇降機に直接関係のない配管配線がないことを確認する。	1 Y	1 Y	
p. 着床装置	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
q. 給油器	① 給油機能の状態を点検する。	6 M	6 M	
	② 油量の適否を点検する。	6 M	6 M	
r. 油圧シリンダー及びプランジャー 【間接式に限る】	① 取付けの良否並びに油漏れ、さび、損傷等の劣化の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	② グランド部汚れ及び油戻しホースの取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
s. プランジャー離脱防止装置 【間接式に限る】	① 作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	② かごを最上階より微速で上昇させ、プランジャーが離脱防止装置で停止したとき、頂部すき間が規定値以上であることを確認する。	1 Y	1 Y	
	③ プランジャーリミットスイッチの作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
t. プランジャー頂部綱車【間接式に限る】	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
u. 昇降路	① 各出入口敷居下部の保護板の取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	② エレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	6 M	6 M	
	③ 昇降路の亀裂、損傷及び汚れの有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ 地震その他の振動でかご及びロープが昇降路内の壁、機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1 Y	1 Y	
4. 乗場				
a. 乗場ボタン	① 乗場呼びの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	② 取付け状態の良否を点検する。	1 M	3 M	
b. 位置表示灯	表示灯の球切れの有無を点検する。	1 M	3 M	
c. 非常解錠装置	解錠に支障がないことを確認する。	1 Y	1 Y	
d. 乗場の戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。	6 M	6 M	
	② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3 M	3 M	
e. ドアインター	① 作動の良否を点検する。	1 M	3 M	

ロックスイッチ	② 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
f. ドアクローザー	ドア閉端で自動的に閉じる機能に異常がないことを確認する。	6 M	6 M	
g. 乗場の戸ハンガーローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。 ② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	1 Y 1 Y	1 Y 1 Y	
h. 乗場の戸連結ロープ及びチェーン	連結ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗並びに取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
i. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6 M 6 M	6 M 6 M	
j. 光電装置など	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
5. ピット				
a. 環境状況	① 漏水の有無を点検する。  ② 汚れ及びエレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	1 M  6 M	3 M  6 M	※漏水がある場合の精密調査及び修理 ※汚れ又はエレベーターに係る設備以外のものがある場合の清掃又は撤去
b. 保守用停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
c. 非常止め装置	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 非常止め装置に異常のないことを確認する。	1 Y 1 Y	1 Y 1 Y	(労安法：1 M)
d. かご下綱車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③ 取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	
e. 緩衝器	① 取付け状態の良否を点検する。 ② スプリングのさびの有無を点検する。	6 M 6 M	6 M 6 M	
f. かごと緩衝器との距離	かごが最下階に着床しているときのかごと緩衝器との距離が、下降定格速度に応じ、基準内であることを確認する。	1 Y	1 Y	
g. 油圧シリンダー 【直接式に限る】	① 取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。 ② グランド部汚れ及び油戻しホースの取付け状態の良否を点検する。	1 Y 1 Y	1 Y 1 Y	
h. 油圧シリンダー下綱車 【間接式に限る】	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③ 取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	



i. 油戻し装置	① 油漏れの有無及び作動の良否を点検する。 ② 油フィルターの汚れの有無を点検する。	6 M 1 Y	6 M 1 Y	
j. 調速機ロープ用及びその他の張り車	① 走行中に、異常音の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する ③ ピット床面との隙間の適否を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 M 1 Y 1 Y 1 Y	3 M 1 Y 1 Y 1 Y	
k. かご側調速機	① 異常音及び異常振動の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③ 過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準値に適合していることを確認する。 ④ 間接式の場合は、エンコーダの回転状態の異常の有無を点検する。 ⑤ 間接式の場合は、各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 M 1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	3 M 1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	
l. かご速度検出器	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 正しく機能していることを確認する。	6 M 6 M	6 M 6 M	
m. 移動ケーブル	① かごの運行時に、揺れ及び振れに異常のないことを確認する。 ② 取付け状態の良否並びに損傷及び劣化の有無を点検する。	1 Y 1 Y	1 Y 1 Y	
n. 下部ファイナルリミットスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動の良否を点検する。	6 M 6 M	6 M 6 M	(労安法：1 M) (労安法：1 M)
o. 底部安全距離確保スイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動させた場合に、頂部安全距離が規定値以上確保できることを確認する。	6 M 6 M	6 M 6 M	
p. 耐震対策	地震その他の振動で、かごがピット内の機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1 Y	1 Y	※接触の恐れがある場合の修理
6. 付加装置	(「ロープ式エレベーター（マイコン制御）」6. 付加装置の当該事項による。)			
7. 群管理運転装置	(「ロープ式エレベーター（マイコン制御）」7. 群管理運転装置の当該事項による。)			

表 1.3 機械室なしエレベーター

○ 周期 A 又は周期 B の適用は、特記による。なお、適用は表単位で同一の周期とする。

周期 A：労働安全衛生法の適用を受ける場合又は周期 B 以外の場合。

周期 B：遠隔点検により現地の点検頻度を軽減する場合

○ 備考欄の( )内は、次の条件にあるエレベーターにおける当該点検内容の点検周期を示し、適用は特記による。

(高稼働)：高稼働運転（当該エレベーターの起動回数が 24,000 回／月以上、又は走行時間が 100H／月以上のいずれか）を行うエレベーター

(労安法)：労働安全衛生法の適用を受けるエレベーター（周期 A に加えて適用する）

作業項目	作業内容	周期 A	周期 B	備 考
1. 機器類				
a. 主開閉器・受電盤・制御盤・起動盤・信号盤	① 作動の良否を点検する。 ② 端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。 ③ 次に示す回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・電動機主回路                  ・制御回路 ・信号回路                      ・照明回路 ④ 主開閉器の操作及び作動の良否を点検する。 ⑤ 電磁接触器の接点摩耗の有無を点検する。 ⑥ 制御盤内の清掃を実施する。 ⑦ プリント板の汚れ及び冷却ファンの回転状態の異常の有無を点検する。	1 M 1 Y 1 Y 6 M 6 M 1 Y 6 M	3 M 1 Y 1 Y 6 M 6 M 1 Y 6 M	(高稼働：3 M)
b. 制御盤カバー スイッチ	⑦ プリント板の汚れ及び冷却ファンの回転状態の異常の有無を点検する。 スイッチの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
c. 巻上機	① 潤滑状態の良否及び油漏れの有無を点検する。 ② 歯当りの良否を点検する。 ③ 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。 ④ 綱車のひび割れ、ロープ溝の摩耗及びロープスリップの有無を点検する。 ⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 M 1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	3 M 1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	
d. 電磁ブレーキ	① スリップの異常の有無を点検する。 ② ブレーキシュー、アーム及びプランジャーの作動の良否を点検する。 ③ プランジャーストロークを点検し、その良否を確認する。 ④ ブレーキスイッチ接点の脱落、荒損及び摩耗の有無を点検する。 ⑤ ブレーキライニング摩耗の有無を点検する。 ⑥ 制動力をチェックし、その良否を確認する。	1 M 6 M 6 M 6 M 1 Y 1 Y	3 M 6 M 6 M 6 M 1 Y 1 Y	(高稼働：3 M) (高稼働：3 M) (高稼働：6 M) (高稼働：6 M)
e. 電動機	① 作動の良否を点検する。	1 M	3 M	

	② 異常音、異常振動及び異常温度の有無を点検する。	1 M	3 M	
	③ 電動機エンコーダ、パイロットゼネレータの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	④ 電動機用冷却ファンの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	(高稼働：6 M)
f. かご側調速機	① 異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 M	3 M	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準値に適合していることを確認する。	1 Y	1 Y	
	④ エンコーダの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	(高稼働：6 M)・
g. 釣合おもり側調速機	① 異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 M	3 M	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準値に適合していることを確認する。	1 Y	1 Y	
	④ エンコーダの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	(高稼働：6 M)
h. 機器の耐震対策	地震その他の振動による移動、転倒及び主索外れ防止装置の良否を点検する。	1 Y	1 Y	※措置不良の場合の修理
i. かご速度検出器	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
	② 正しく機能していることを確認する。	6 M	6 M	
2. かご				
a. 運行状態	加速・減速の良否並びに着床段差及び異常振動の有無を点検する。	1 M	3 M	
b. かご室の周壁、天井及び床	摩耗、さび及び腐食による劣化の有無を点検する。	1 M	3 M	
c. かごの戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。	3 M	3 M	
	② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3 M	3 M	
d. かごの戸ハンガーローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
	② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	6 M	6 M	
e. かごの戸連結動ロープ及びチェーン	連結ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗及び取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
f. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
	② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6 M	6 M	
g. かごの戸のスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
	② 作動の良否を点検する。	1 M	3 M	

h. 戸閉め安全装置	① 戸の反転動作機能の良否を点検する。 ② ケーブルの取付け状態及び損傷の有無を点検する。	1 M 1 Y	3 M 1 Y	
i. かご操作盤	① 作動の良否を点検する。 ② 取付け状態の良否を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M	
j. かご内位置表示灯	球切れの有無を点検する。	1 M	3 M	
k. 外部への連絡装置	① 呼出し及び通話の良否を点検する。 ② 装置の異常の有無を点検する。 ③ 電話回線を使用している場合は、電話回線の異常の有無を点検する。	1 M 1 M —	3 M 3 M 3 M	
l. 照明	① 球切れ及びちらつきの有無を点検する。 ② 照明カバーの取付け状態の良否、汚れの有無を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M	
m. 換気扇及びファン	① 回転状態の作動の良否を点検する。 ② ルーバーの汚れの有無を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M	
n. 停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
o. 注意銘板の表示	用途、積載質量（又は積載量）及び最大定員の表示の適否を点検する。	1 M	3 M	※表示が適用でない場合の交換
p. 停電灯装置	① 点灯状態の良否を点検する。 ② 基準照度を基準時間以上保持できる状態のバッテリーであることを確認する。	1 M 1 Y	3 M 1 Y	
q. 各階強制停止装置	作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
r. かご床先と昇降路壁の水平距離	出入口の床先とかごの床先との水平距離及びかご床先と昇降路壁（乗用又は寝台用のエレベーターに限る）との水平距離が規定値内にあることを確認する。	1 Y	1 Y	※異常がある場合の精密調査及び修理
s. 光電装置	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
t. 側部救出口	施錠及びスイッチの作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
u. 専用操作盤 【車いす兼用の場合に限る】	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動の良否を点検する。	1 M 1 M	3 M 3 M	
v. 鏡及び手すり 【車いす兼用の場合に限る】	取付け状態の良否を点検する。	1 M	3 M	※調整不能の場合の修理
w. 床合せ補正装置	着床面を基準として規定値内の位置において補正することができることを確認する。	1 M	3 M	
3. かごの周囲及び昇降路				
a. かごの上部の外観	汚れの有無を点検する。	1 M	3 M	
b. 非常救出口	① かご外部からの開閉の良否を点検する。 ② 救出口スイッチを作動させた場合にエレベーターが停止することを確認する。	6 M 6 M	6 M 6 M	

c. 戸の開閉装置	① 戸の開閉状態及び開閉時間の良否を点検する。	1 M	3 M	
	② 開閉機構の取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 軸受の異常音及び異常温度の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ 駆動チェーン・ベルトのテンション及び伸びの異常の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑤ 電動機コンミュテータ、カーボンブラシの荒損及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑥ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
	⑦ ギヤーオイル・グリースの漏れ及び劣化の状態を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑧ 各スイッチ接点の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	⑨ 制御抵抗管の状態を点検する。	1 Y	1 Y	
d. かご上安全スイッチ及び運転装置	作動の良否を点検する。	6 M	6 M	(労安法：1 M)
e. おもりのつり車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
f. ガイドシュー又はガイドローラー	取付け状態の良否及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
g. 主索及び调速機ロープ	① 摩耗及びさびの有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	② 破断の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 取付け状態の良否並びにダブルナット及び割ピンの劣化の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ すべての主索が、ほぼ均等な張力であることを点検する。	6 M	6 M	
h. 主索の緩み検出装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
i. ガイドレール及びレールブラケット	① 取付け状態の良否を点検する。	1 M	6 M	
	② さび、変形及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
j. はかり装置	作動した場合に警報を発し、かつ、戸が閉まらないことを確認する。	1 Y	1 Y	
k. 釣合おもり	取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
l. 釣合おもりの非常止め装置	① 取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	② 非常止め装置に異常のないことを確認する。	1 Y	1 Y	
m. 上部ファイナルリミットスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
	② 作動の良否を点検する。	6 M	6 M	
n. 頂部安全距離	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	(労安法：1 M) (労安法：1 M)

確保スイッチ	② 作動させた場合に、頂部安全距離が規定値以上確保できることを確認する。	6 M	6 M	
o. 頂部綱車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ 取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	1 Y	
p. 誘導板及びリミットスイッチ	取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
q. 中間つなぎ箱及び配管	① ケーブルの取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	② 昇降機に直接関係のない配管配線がないことを確認する。	1 Y	1 Y	
r. 着床装置	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
s. 給油器	① 給油機能の状態を点検する。	6 M	6 M	
	② 油量の適否を点検する。	6 M	6 M	
t. 終端階強制減速装置	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
u. 昇降路	① 各出入口敷居下部の保護板の取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
	② エレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	6 M	6 M	※エレベーターに係る設備以外のものがある場合の撤去 ※亀裂又は損傷がある場合の精密調査 ※接触の恐れがある場合の修理
	③ 昇降路の亀裂、損傷及び汚れの有無を点検する。	1 Y	1 Y	
	④ 地震その他の振動でかご及びロープが昇降路内の壁、機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1 Y	1 Y	
4. 乗場				
a. 乗場ボタン	① 乗場呼びの作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	② 取付け状態の良否を点検する。	1 M	3 M	
b. 位置表示灯	表示灯の球切れの有無を点検する。	1 M	3 M	
c. 非常解錠装置	解錠に支障がないことを確認する。	1 Y	1 Y	
d. 乗場の戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。	6 M	6 M	
	② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。	1 Y	1 Y	
	③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3 M	3 M	
e. ドアインターロックスイッチ	① 作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
	② 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	
f. ドアクローザー	ドア閉端で自動的に閉じる機能に異常がないことを確認する。	6 M	6 M	

g. 乗場の戸ハンガーローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。 ② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	1 Y 1 Y	1 Y 1 Y	
h. 乗場の戸連結動ロープ及びチェーン	連結ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗及び取付け状態の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
i. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6 M 6 M	6 M 6 M	
j. 光電装置など	作動の良否を点検する。	1 M	3 M	
k. ブレーキ開放装置	機能の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
5. ピット				
a. 環境状況	① 漏水の有無を点検する。  ② 汚れ及びエレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	1 M  6 M	3 M  6 M	※漏水がある場合の精密調査及び修理 ※汚れ又はエレベーターに係る設備以外のものが有る場合の清掃又は撤去
b. 保守用停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
c. 非常止め装置	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 非常止め装置に異常のないことを確認する。	1 Y 1 Y	1 Y 1 Y	(労安法：1 M)
d. かご下綱車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③ 取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	
e. 緩衝器	① 取付け状態の良否を点検する。 ② スプリング又はプランジャーのさびの有無を点検する。 ③ 油入式の場合は、作動油の油量の適否を点検する。	6 M 6 M 1 Y	6 M 6 M 1 Y	
f. 調速機ロープ用及びその他の張り車	① 走行中に、異常音の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③ ピット床面との隙間の適否を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 M 1 Y 1 Y 1 Y	3 M 1 Y 1 Y 1 Y	
g. 移動ケーブル	① かごの運行時に、揺れ及び振れに異常のないことを確認する。 ② 取付け状態の良否及び損傷、劣化の有無を点検する。	1 Y 1 Y	1 Y 1 Y	
h. 下部ファイナルリミットスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動の良否を点検する。	6 M 6 M	6 M 6 M	(労安法：1 M) (労安法：1 M)
i. 底部安全距離	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	6 M	

確保スイッチ	② 作動させた場合に、底部安全距離が規定値以上確保できることを確認する。	6 M	6 M	
j. かご下降防止装置	機能の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
k. ピット冠水スイッチ	作動の良否を点検する。	1 Y	1 Y	
l. 釣合ロープ（鎖）及び取付部	取付け状態の良否及びさび、摩耗、破断、劣化の有無を点検する。	1 Y	1 Y	
m. 釣合おもり底部隙間	かごが最上階に着床している時の釣合おもりと緩衝器との距離及びかごが最下階に着床している時のかごと緩衝器との距離が規定値にあることを確認する。	1 Y	1 Y	
n. 耐震対策	地震その他の振動で、かごがピット内の機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1 Y	1 Y	※接触の恐れがある場合の修理
6. 付加装置	（「ロープ式エレベーター（マイコン制御）」6. 付加装置の当該事項による。）			
7. 群管理運転装置	（「ロープ式エレベーター（マイコン制御）」7. 群管理運転装置の当該事項による。）			



表 1.4 非常用エレベーター

非常用エレベーターの点検項目及び点検内容は、表 1.1(a)又は表 1.1(b)に加え、本表による。

作業項目	作業内容	周期	備 考
1. かご呼び戻し装置	非常用運転時は、他のエレベーターの影響を受けないことを確認する。	1 Y	※異常がある場合の精密調査 ※水がある場合の除去又は精密調査 ※水がある場合の除去又は精密調査
2. 一次消防運転	非常用運転時は、他のエレベーターの影響を受けないことを確認する。	1 Y	
3. 非常標識・表示灯	表示及び点灯の良否を点検する。	1 Y	
4. 予備電源	異常の有無を点検する。	1 Y	
5. かご上の電気設備	① かご上の電気設備の水除けカバー、水抜孔等の取付けの良否を点検する。	1 Y	
	② 電線管、ボックス等の内部の水の有無を点検する。	1 Y	
6. ピット			
a. ピット内のスイッチ類	最下階床面以下に設けられているスイッチ類が、消防運転時に確実に切り離されることを確認する。	1 Y	
b. 環境状態	ピット内には、水に浮くものがないことを確認する。	3 M	
7. 中央監視室			
a. 中央監視盤	スイッチ作動及び表示灯の点灯の良否を点検する。	1 Y	
b. 中央監視室との連絡装置	呼出し及び通話機能に異常がないことを確認する。	3 M	

表 2 取替え・修理の範囲

区分	修理の対象 (装置名)	修理又は取替え項目	昇降機の仕様		保守契約の種別	
			ロープ式	油圧式	フルメンテナ ンス契 約	POG 契約
機械室	制御盤、受電盤	バッテリー取替え	○	○	○	
		リレー取替え	○	○	○	
		コンデンサー類取替え	○	○	○	
		電磁接触器接点(リード線含む) 取替え	○	○	○	
		ヒューズ類交換	○	○	○	○
		半導体、プリント基板取替え	○	○	○	
		インバータ、コンバータ取替え	○	○	○	
		抵抗管取替え	○	○	○	
		整流器取替え	○	○	○	
		変圧器取替え	○	○	○	
		定電圧電源装置取替え	○	○	○	
		NF ブレーカ取替え	○	○	○	
	電動機	電動機巻線絶縁処理	○	○	○	
		各軸受ベアリング取替え	○	○	○	
		エンコーダ取替え	○	○	○	
		回転機カーボンブラシ交換	○		○	○
		軸受グリスアップ	○	○	○	○
	巻上機	ギヤ歯当り調整	○		○	
		ギヤ取替え	○		○	
		各軸受ベアリング取替え	○		○	
		綱車溝修正及び取替え	○		○	
		ギヤ油取替え	○		○	
		補充用ギヤ油	○		○	○
		オイルシール取替え	○		○	
		軸受グリスアップ	○		○	○
		防振ゴム取替え	○		○	
	階床選択機 (注)	稼動・固定接触子取替え	○		○	
		移動ケーブル取替え	○		○	
		歯車ユニット取替え	○		○	
		かご連結スチールテープ (チェーン) 取替え	○		○	
		マグネットコイル取替え	○		○	
		先行モータ取替え	○		○	
	電磁ブレーキ	ブレーキシュー(ライニング)取替え	○		○	
		ブレーキ分解手入れ・オーバーホール取替え	○		○	
		マグネットコイル取替え	○		○	
		ブレーキブランジャー・コア・ガイド取替え	○		○	
		軸・軸受取替え	○		○	
		ブレーキスイッチ取替え	○		○	
		ブレーキアーム取替え	○		○	
	調速機	軸受ベアリング取替え	○	○	○	
		軸受グリスアップ	○	○	○	○
		調速機本体取替え	○	○	○	

		スイッチ取替え	○	○	○	
	油圧機器	ポンプ修理		○	○	
		バルブ取替え		○	○	
		電磁コイル取替え		○	○	
		ユニットＯリング取替え		○	○	
		ストレーナ取替え		○	○	
		パッキン取替え		○	○	
		高圧ゴムホース取替え（注）		○	○	
		作動油取替え		○	○	
		補充用作動油		○	○	○
		作動油冷却装置取替え（注）		○	○	
		配管継ぎ手ラバーリング取替え		○	○	
		駆動ベルト取替え		○	○	
かご	外部への連絡装置	インターホンバッテリー取替え	○	○	○	
	停電灯装置	停電灯バッテリー取替え	○	○	○	
		停電灯ランプ交換	○	○	○	○
	操作盤	操作盤スイッチ類取替え	○	○	○	
		操作盤ランプ交換	○	○	○	○
	階床表示	階床表示ランプ交換	○	○	○	○
	かご戸	ドアハンガー・ローラ取替え	○	○	○	
		連結ロープ・チェーン取替え	○	○	○	
		ドアレール取替え	○	○	○	
		乗場戸との連結装置取替え	○	○	○	
		ドアシュール取替え	○	○	○	
	戸閉め安全装置 （セフティシュー）	アーム（レバー）取替え	○	○	○	
		ケーブル取替え	○	○	○	
		スイッチ取替え	○	○	○	
		マグネット取替え	○	○	○	
	光電装置（注）	受光部・投光部取替え	○	○	○	
		ユニット取替え	○	○	○	
	照明	イルミネーションランプ取替え	○	○		
		かご内照明ランプ交換	○	○	○	○
	かご枠	防振ゴム取替え	○	○	○	
	はかり装置	スイッチ取替え	○	○	○	
		はかり装置取替え	○	○	○	
かご上	戸の開閉装置	ドアモータ・整流子取替え	○	○	○	
		軸受（ベアリング）取替え	○	○	○	
		エンコーダ取替え	○	○	○	
		駆動ベルト・チェーン取替え	○	○	○	
		スイッチ取替え	○	○	○	
		歯車ユニット取替え	○	○	○	
		ギヤオイル取替え	○	○	○	
		補充用ギヤ油	○	○	○	○
	かご上機器	ガイドシュー・ローラ取替え	○	○	○	
		位置検出・着床装置取替え	○	○	○	
		かご上照明ランプ交換	○	○	○	○
		給油器取替え	○	○	○	
		給油器補充用油	○	○	○	○
	釣合おもり	ガイドシュー・ローラ取替え	○		○	
		給油器取替え	○		○	
		給油器補充用油	○		○	○

乗場	乗場の戸	ハンガーローラ取替え	○	○	○	
		ドアレール取替え	○	○	○	
		連結ロープ・チェーン取替え	○	○	○	
		ドアインターロックスイッチ取替え	○	○	○	
		ドアクローザー取替え	○	○	○	
		かご戸との連結装置取替え	○	○	○	
	乗場ボタン	押ボタンスイッチ取替え	○	○	○	
		押ボタンランプ交換	○	○	○	○
	階床表示	階床表示ランプ交換	○	○	○	○
昇降路・トッピ	かご・おもり吊り車 (注)	かご吊り車ベアリング取替え	○	○	○	
		おもり吊り車ベアリング取替え	○		○	
		綱車取替え	○	○	○	
		軸受グリスアップ	○	○	○	○
	主ロープ	主ロープ切り詰め	○	○	○	
		主ロープ取替え	○	○	○	
	調速機ロープ	調速機ロープ切詰め	○	○	○	
		調速機ロープ取替え	○	○	○	
	釣合ロープ、鎖 (注)	釣合ロープ (鎖) 切詰め	○		○	
		釣合ロープ (鎖) 取替え	○		○	
	非常止め装置ロープ (注)	非常止め装置ロープ取替え	○		○	
	移動ケーブル	移動ケーブル取替え	○	○	○	
	昇降路・ピット内機器	エンコーダ取替え	○	○	○	
		リミットスイッチ取替え	○	○	○	
	調速機 (注)	軸受ベアリング取替え	○	○	○	
		軸受グリスアップ	○	○	○	○
		調速機本体取替え	○	○	○	
		スイッチ取替え	○	○	○	
	テンションプーリ	軸受テンションプーリベアリング取替え (注)	○	○	○	
		軸受グリスアップ	○	○	○	○
	ブランジャー・シリンダー	グランド部ダストシール取替え		○	○	
		グランド部パッキン取替え		○	○	
		ブランジャープーリベアリング取替え (注)		○	○	
		軸受グリスアップ (注)		○	○	○
	かご下機器	かご下ガイドシュー・ローラ取替え	○	○	○	
		かご下プーリベアリング取替え (注)	○	○	○	
		軸受グリスアップ (注)	○	○	○	○
	緩衝器	油入り緩衝器油取替え (注)	○		○	
		油入り緩衝器油補充 (注)	○		○	
		ピット点検用照明ランプ交換	○	○	○	○
注(置装加付)	地震時管制運転装置	感知器取替え	○	○	○	
	停電時自動着床装置	リレー取替え	○	○	○	
		バッテリー取替え	○	○	○	
	火災時管制運転装置	リレー取替え	○	○	○	
	自家発管制運転装置	リレー取替え	○	○	○	
	監視盤	表示ランプ交換	○	○	○	○
	オートアナウンス装置	本体取替え	○	○	○	
		バッテリー取替え	○	○	○	
	故障自動通報システム	本体取替え	○	○	○	

		バッテリー取替え	○	○	○	
	マルチビームドアセンサー	本体取替え	○	○	○	
	超音波ドアセンサー	本体取替え	○	○	○	
	かご内防犯カメラ	カメラ本体取替え	○	○		
		録画装置取替え	○	○		
	かご内クーラー	フィルター取替え	○	○		
		冷媒補充、取替え	○	○		

(注) 当該装置がある場合に限る。

### 第3章 エスカレーターの保守点検

#### 1. 委託対象設備

- (1) 施設名称 県庁舎議会棟
- (2) 所在地 福岡市博多区東公園7番7号
- (3) 製造業者 東芝エレベーター株式会社
- (4) 型式 12型 K1B
- (5) 実階高 4.5m
- (6) 速度 30m/min

#### 2. 作業項目

エスカレーターの作業項目、作業内容及び周期は国土交通省大臣官房官庁営繕部「令和5年版建築保全業務共通仕様書」のとおりとする。

業務担当者等届出書

福岡県知事 殿

住所

商号又は名称

代表者氏名

下記の者を業務担当者等として定めたので届け出ます。

記

1 契約件名

福岡県有施設昇降機保守点検業務その〇（〇〇庁舎外〇施設）

2 対象施設

〇〇庁舎

3 対象設備

〇号機

4 届出種別

業務担当者 ・ 業務副担当者

5 氏名

〇〇 〇〇

6 選任年月日

7 保有資格

（１）法定検査の公的資格（昇降機検査資格者等）

（２）社内資格

（３）その他

8 保守点検の実績

施設名称	機種、型式、主な仕様	製造業者	従事年数

注 対象設備と同等機種の実績について記載すること。

福岡県有施設昇降機保守点検業務その１（田川総合庁舎外10施設）

仕様書別表 1 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	製造業者	契約内容				機器仕様					
				契約方式	訪問点検周期	遠隔点検	遠隔監視	機種	制御方式	用途	車いす対応	非常用	設置年月
田川総合庁舎	田川市大字伊田3292・2	-	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H20. 9. 16
直方総合庁舎	直方市日吉町9-10	本館棟	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H26. 1
直方総合庁舎	直方市日吉町9-10	土木棟	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	A（毎月）			ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H9. 2. 19
飯塚総合庁舎	福岡県飯塚市新立岩8番1号	-	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H26. 1
豊前総合庁舎	豊前市大字八屋2007-1	-	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H26. 2
八幡総合庁舎	北九州市八幡西区則松3-7-1	-	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H26. 2
行橋総合庁舎	行橋市中央1丁目2番1号	-	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H26. 2
筑紫総合庁舎	大野城市白木原3-5-25	-	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H26. 1
糸島総合庁舎	糸島市浦志2丁目3番1号	-	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H26. 2
福岡高等技術専門学校	福岡市東区千早4丁目24-1	1号機（本館棟）	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	機械室なし		乗用	○		H30. 1
福岡高等技術専門学校	福岡市東区千早4丁目24-1	2号機（実習棟）	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	機械室なし		乗用	○		H30. 1
福岡高等技術専門学校	福岡市東区千早4丁目24-1	3号機（実習棟）	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	A（毎月）		○	機械室なし		荷物用			H30. 1
田川県土整備事務所	田川郡添田町津野6898	1号機	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	A（毎月）		○	油圧式	間接式	乗用	○		H6. 1. 18
県庁舎議会棟	福岡市博多区東公園7番7号	1号機	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H29. 8. 18
県庁舎議会棟	福岡市博多区東公園7番7号	2号機	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H29. 8. 18
県庁舎議会棟	福岡市博多区東公園7番7号	3号機	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	人荷用			H29. 2. 9
県庁舎議会棟	福岡市博多区東公園7番7号	エスカレーター	東芝エレベータ株式会社	フルメンテ	A（毎月）			階高：4.5m, 速度30m/min					



福岡県有施設昇降機保守点検業務その１（田川総合庁舎外10施設）

仕様書別表１ 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	機器仕様					付加装置										
			停止階数	停止階	積載量 [kg]	定員 [人]	速度 [m/min]	群管理	地震時 管制運転	火災時 管制運転	自家発時 管制運転	停電時 自動着床	遠隔監視 装置	オート アナウンス	監視盤	戸開走行 保護装置	リスタート 機能	その他の 付加機能
田川総合庁舎	田川市大字伊田3292 - 2	-	5	1～4階、R階	500	7	60	-	○	○	-	○	○	○	○	-	-	-
直方総合庁舎	直方市日吉町9-10	本館棟	6	1～5、R階	500	7	60	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-
直方総合庁舎	直方市日吉町9-10	土木棟	4	1～4階	750	11	60	-	○	○	-	○	-	○	○	-	-	-
飯塚総合庁舎	福岡県飯塚市新立岩8番1号	-	6	B1、1～4階、R階	600	9	60	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-
豊前総合庁舎	豊前市大字八屋2007-1	-	4	1～4階	750	11	60	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	A
八幡総合庁舎	北九州市八幡西区則松3-7-1	-	4	1～4階	750	11	60	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-
行橋総合庁舎	行橋市中央1丁目2番1号	-	4	1～4階	750	11	60	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-
筑紫総合庁舎	大野城市白木原3-5-25	-	4	1～4階	750	11	60	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-
糸島総合庁舎	糸島市浦志2丁目3番1号	-	3	1～3階	750	11	45	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	A
福岡高等技術専門校	福岡市東区千早4丁目24-1	1号機（本館棟）	5	1～5階	900	13	60	-	○	○	-	○	○	○	-	○	○	A
福岡高等技術専門校	福岡市東区千早4丁目24-1	2号機（実習棟）	4	1～4階	1000	15	60	-	○	○	-	○	○	○	-	○	○	A
福岡高等技術専門校	福岡市東区千早4丁目24-1	3号機（実習棟）	4	1～4階	3200	-	45	-	○	○	-	○	○	-	-	○	○	-
田川県土整備事務所	田川郡添田町津野6898	1号機	3	1～3階	750	11	45	-	○（S波）	-	-	○	○	○	-	-	-	-
県庁舎議会棟	福岡市博多区東公園7番7号	1号機	5	B1、1～4階	1,000	15	90	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
県庁舎議会棟	福岡市博多区東公園7番7号	2号機	5	B1、1～4階	1,000	15	90	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
県庁舎議会棟	福岡市博多区東公園7番7号	3号機	4	1～4階	600	9	45	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A
県庁舎議会棟	福岡市博多区東公園7番7号	エスカレーター																

※その他の付加機能について

A：自動診断・仮復旧運転機能

地震時管制運転機能により運転休止した際に、自動診断運転によりエレベーターの状態を確認し、異常がなければ使用可能な状態に仮復旧する機能

福岡県有施設昇降機保守点検業務その2（八女総合庁舎外4施設）

仕様書別表1 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	製造業者	契約内容				機器仕様					
				契約方式	訪問点検周期	遠隔点検	遠隔監視	機種	制御方式	用途	車いす対応	非常用	設置年月
八女総合庁舎	八女市本村25	-	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	人荷用	○		H25
保健環境研究所	太宰府市大字向佐野39	-	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		S48.9
福岡人材開発センター	福岡市東区千早5丁目3-1	1号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H22.2.24
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	7号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H27.1.27
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	8号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H27.1.27
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	9号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H27.1.27
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	10号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H27.7.28
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	11号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H27.7.28
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	12号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H27.7.28
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	1号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	機械室なし	インバーター	乗用	○		H23.11.29
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	2号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	機械室なし	インバーター	乗用			H23.11.29
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	3号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	機械室なし	インバーター	乗用			H23.11.29
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	4号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	機械室なし	インバーター	乗用			H24.3.21
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	5号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	機械室なし	インバーター	乗用			H24.3.21
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	6号機	三菱電機株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	機械室なし	インバーター	乗用	○		H24.3.21

福岡県有施設昇降機保守点検業務その２（八女総合庁舎外４施設）

仕様書別表１ 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	機器仕様					付加装置										
			停止階数	停止階	積載量 [kg]	定員 [人]	速度 [m/min]	群管理	地震時 管制運転	火災時 管制運転	自家発時 管制運転	停電時 自動着床	遠隔監視 装置	オート アナウンス	監視盤	戸開走行 保護装置	リスタート 機能	その他の 付加機能
八女総合庁舎	八女市本村25	-	4	1～4階	800	12	60	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	A, B
保健環境研究所	太宰府市大字向佐野39	-	4	1～4階	600	9	45	-	-	-	-	○	○	○	○	-	-	B
福岡人材開発センター	福岡市東区千早5丁目3ー1	1号機	5	1～5階	750	11	60	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	A
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	7号機	11	B1、1～10階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	8号機	11	B1、1～10階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	9号機	11	B1、1～10階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	10号機	11	B1、1～10階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	11号機	11	B1、1～10階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	12号機	11	B1、1～10階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	1号機	7	B1、1～6階	1,000	15	105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A, B
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	2号機	7	B1、1～6階	1,000	15	105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A, B
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	3号機	7	B1、1～6階	1,000	15	105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A, B
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	4号機	7	B1、1～6階	1,000	15	105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A, B
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	5号機	7	B1、1～6階	1,000	15	105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A, B
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	6号機	7	B1、1～6階	1,000	15	105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A, B

※その他の付加機能について

A：自動診断・仮復旧運転機能

地震時管制運転機能により運転休止した際に、自動診断運転によりエレベーターの状態を確認し、異常がなければ使用可能な状態に仮復旧する機能

B：閉込め遠隔救出機能

利用者がかご内に閉じ込められた場合に、遠隔操作により利用者を救出する機能

福岡県有施設昇降機保守点検業務その3（宗像総合庁舎外3施設）

仕様書別表1 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	製造業者	契約内容				機器仕様					
				契約方式	訪問点検周期	遠隔点検	遠隔監視	機種	制御方式	用途	車いす対応	非常用	設置年月
宗像総合庁舎	宗像市東郷1丁目2-1	-	株式会社日立製作所	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H6. 10
宗像児童相談所	宗像市東郷1-2-3	1号機	株式会社日立ビルシステム	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H30. 12. 17
大牟田児童相談所	大牟田市西浜田町4-1	-	株式会社日立ビルシステム	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	油圧式	間接式	乗用	○（兼寝台用）		H7. 6. 1
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	1号機	株式会社日立製作所	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H25. 7. 4
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	2号機	株式会社日立製作所	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H25. 7. 4
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	3号機	株式会社日立製作所	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H25. 7. 4
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	4号機	株式会社日立製作所	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H25. 12. 27
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	5号機	株式会社日立製作所	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H25. 12. 27
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	6号機	株式会社日立製作所	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H25. 12. 27

福岡県有施設昇降機保守点検業務その3（宗像総合庁舎外3施設）

仕様書別表 1 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	機器仕様					付加装置										
			停止階数	停止階	積載量 [kg]	定員 [人]	速度 [m/min]	群管理	地震時 管制運転	火災時 管制運転	自家発時 管制運転	停電時 自動着床	遠隔監視 装置	オート アナウンス	監視盤	戸開走行 保護装置	リスタート 機能	その他の 付加機能
宗像総合庁舎	宗像市東郷1丁目2-1	-	3	1～3階	750	11	60	-	○	○	-	○	○	-	-	○	○	B
宗像児童相談所	宗像市東郷1-2-3	1号機	3	1～3階	900	13	45	-	○	○	-	○	○	○	-	○	○	A, B
大牟田児童相談所	大牟田市西浜田町4-1	-	2	1～2階	750	11	45	-	○（S波）	○	-	○	○	-	-	-	-	-
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	1号機	12	B1、1～11階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	B
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	2号機	12	B1、1～11階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	B
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	3号機	11	B1、1～10階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	B
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	4号機	11	B1、1～10階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	B
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	5号機	11	B1、1～10階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	B
県庁舎行政棟	福岡市博多区東公園7番7号	6号機	11	B1、1～10階	1,350	20	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	B

※その他の付加機能について

A：自動診断・仮復旧運転機能

地震時管制運転機能により運転休止した際に、自動診断運転によりエレベーターの状態を確認し、異常がなければ使用可能な状態に仮復旧する機能

B：閉込め遠隔救出機能

利用者がかご内に閉じ込められた場合に、遠隔操作により利用者を救出する機能

福岡県有施設昇降機保守点検業務その４（小倉総合庁舎外４施設）

仕様書別表１ 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	製造業者	契約内容				機器仕様					
				契約方式	訪問点検周期	遠隔点検	遠隔監視	機種	制御方式	用途	車いす対応	非常用	設置年月
小倉総合庁舎	北九州市小倉北区城内7番8号	-	日本オーチス・エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H26. 2
久留米総合庁舎	久留米市合川町1642-1	1号機	日本オーチス・エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H9. 5. 20
久留米総合庁舎	久留米市合川町1642-1	2号機	日本オーチス・エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H9. 5. 20
久留米総合庁舎	久留米市合川町1642-1	立駐棟	日本オーチス・エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	機械室なし	インバーター	乗用	○		R6. 5. 20
粕屋総合庁舎	福岡市東区箱崎1-18-1	1号機	日本オーチス・エレベータ株式会社	フルメンテ	A（毎月）			ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			S63. 3. 15
粕屋総合庁舎	福岡市東区箱崎1-18-1	2号機	日本オーチス・エレベータ株式会社	フルメンテ	A（毎月）			ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		S63. 3. 4
福岡西総合庁舎	福岡市中央区赤坂1丁目8番8号	1号機	日本エレベーター工業株式会社	フルメンテ	A（毎月）			ロープ式（リレー制御）	交流帰還制御	乗用	○		S59. 1. 12
福岡西総合庁舎	福岡市中央区赤坂1丁目8番8号	2号機	日本エレベーター工業株式会社	フルメンテ	A（毎月）			ロープ式（リレー制御）	交流帰還制御	乗用			S59. 1. 12
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	7号機	日本オーチス・エレベータ株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H29. 8. 22

福岡県有施設昇降機保守点検業務その４（小倉総合庁舎外４施設）

仕様書別表１ 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	機器仕様					付加装置										
			停止階数	停止階	積載量 [kg]	定員 [人]	速度 [m/min]	群管理	地震時 管制運転	火災時 管制運転	自家発時 管制運転	停電時 自動着床	遠隔監視 装置	オート アナウンス	監視盤	戸開走行 保護装置	リスタート 機能	その他の 付加機能
小倉総合庁舎	北九州市小倉北区城内7番8号	-	4	1～4階	750	11	60	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-
久留米総合庁舎	久留米市合川町1642-1	1号機	5	B1、1～4階	900	13	60	-	○（S波）	○	-	○	○	○	○	-	-	-
久留米総合庁舎	久留米市合川町1642-1	2号機	4	1～4階	900	13	60	-	○（S波）	○	-	○	○	○	○	-	-	-
久留米総合庁舎	久留米市合川町1642-1	立駐棟	5	1～4階、R階	900	13	45	-	○	○	-	○	○	○	○	○	-	A, B, C
粕屋総合庁舎	福岡市東区箱崎1-18-1	1号機	5	B1～4階	750	11	90	○	○（S波）	-	-	○	-	-	○	-	○	-
粕屋総合庁舎	福岡市東区箱崎1-18-1	2号機	5	B1～4階	750	11	90	○	○（S波）	-	-	○	-	-	○	-	○	-
福岡西総合庁舎	福岡市中央区赤坂1丁目8番8号	1号機	7	B1、1～6階	750	11	90	○	○（S波）	○	-	-	-	○	○	-	-	-
福岡西総合庁舎	福岡市中央区赤坂1丁目8番8号	2号機	6	1～6階	750	11	90	○	○（S波）	○	-	-	-	-	○	-	-	-
県庁舎警察棟	福岡市博多区東公園7番7号	7号機	8	B1、1～6、R階	1,600	24	105	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A

※その他の付加機能について

A：自動診断・仮復旧運転機能

地震時管制運転機能により運転休止した際に、自動診断運転によりエレベーターの状態を確認し、異常がなければ使用可能な状態に仮復旧する機能

福岡県有施設昇降機保守点検業務その5（吉塚合同庁舎外2施設）

仕様書別表1 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	製造業者	契約内容				機器仕様					
				契約方式	訪問点検周期	遠隔点検	遠隔監視	機種	制御方式	用途	車いす対応	非常用	設置年月
吉塚合同庁舎	福岡市博多区吉塚本町13番50号	1号機	日本エレベーター製造株式会社	フルメンテ	A（毎月）			ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H5
吉塚合同庁舎	福岡市博多区吉塚本町13番50号	2号機	日本エレベーター製造株式会社	フルメンテ	A（毎月）			ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H5
吉塚合同庁舎	福岡市博多区吉塚本町13番50号	3号機	日本エレベーター製造株式会社	フルメンテ	A（毎月）			ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H5
吉塚合同庁舎	福岡市博多区吉塚本町13番50号	4号機	日本エレベーター製造株式会社	フルメンテ	A（毎月）			ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			H5
朝倉総合庁舎	朝倉市甘木2014-1	-	日本エレベーター製造株式会社	フルメンテ	A（毎月）			ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		H25. 1
福岡児童相談所等庁舎	春日市原町3丁目1-7	-	日本エレベーター製造株式会社	フルメンテ	A（毎月）			油圧式	間接式	乗用	○		H8. 12. 6



福岡県有施設昇降機保守点検業務その5（吉塚合同庁舎外2施設）

仕様書別表1 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	機器仕様					付加装置										
			停止階数	停止階	積載量 [kg]	定員 [人]	速度 [m/min]	群管理	地震時 管制運転	火災時 管制運転	自家発時 管制運転	停電時 自動着床	遠隔監視 装置	オート アナウンス	監視盤	戸開走行 保護装置	リスタート 機能	その他の 付加機能
吉塚合同庁舎	福岡市博多区吉塚本町13番50号	1号機	9	B1、1～8階	1,000	15	105	-	○（S波）	○	○	-	-	○	○	-	-	-
吉塚合同庁舎	福岡市博多区吉塚本町13番50号	2号機	8	1～8階	1,000	15	105	○	○（S波）	○	○	-	-	-	○	-	-	-
吉塚合同庁舎	福岡市博多区吉塚本町13番50号	3号機	8	1～8階	1,000	15	105	○	○（S波）	○	○	-	-	-	○	-	-	-
吉塚合同庁舎	福岡市博多区吉塚本町13番50号	4号機	8	1～8階	1,000	15	105	○	○（S波）	○	○	-	-	-	○	-	-	-
朝倉総合庁舎	朝倉市甘木2014-1	-	4	1～4階	600	9	45	-	○	○	-	○	-	○	○	○	○	-
福岡児童相談所等庁舎	春日市原町3丁目1-7	-	3	1～3階	750	11	45	-	○（S波）	○	-	○	-	○	○	-	-	-

福岡県有施設昇降機保守点検業務その6（千代合同庁舎外2施設）

仕様書別表1 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	製造業者	契約内容				機器仕様					
				契約方式	訪問点検周期	遠隔点検	遠隔監視	機種	制御方式	用途	車いす対応	非常用	設置年月
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	1号機	三精テクノロジー株式会社	POG	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター（POG）	乗用			H8
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	1号機(更新後)	三精テクノロジー株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用			R8予定
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	2号機	三精テクノロジー株式会社	POG	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター（POG）	乗用	○		H8
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	2号機(更新後)	三精テクノロジー株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	乗用	○		R8予定
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	3号機	三精テクノロジー株式会社	POG	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター（POG）	荷物用			H8
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	3号機(更新後)	三精テクノロジー株式会社	フルメンテ	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター	荷物用			R8予定
大牟田総合庁舎	福岡県大牟田市小浜町24-1	-	三精テクノロジー株式会社	POG	B（3月ごと）	○	○	ロープ式（マイコン制御）	インバーター（POG）	乗用	○		H1. 12. 28
小竹高等技術専門校	鞍手郡小竹町大字新多514-2	1号機	三精テクノロジー株式会社	POG	B（3月ごと）	○	○	油圧式	間接式（POG）	乗用	○		H5. 3. 8

福岡県有施設昇降機保守点検業務その6（千代合同庁舎外2施設）

仕様書別表1 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	機器仕様					付加装置										
			停止階数	停止階	積載量 [kg]	定員 [人]	速度 [m/min]	群管理	地震時 管制運転	火災時 管制運転	自家発時 管制運転	停電時 自動着床	遠隔監視 装置	オート アナウンス	監視盤	戸開走行 保護装置	リスタート 機能	その他の 付加機能
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	1号機	8	1～8階	1,000	15	90	○	○（S波）	○	-	○	-	-	○	-	-	-
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	1号機(更新後)	8	1～8階	1,000	15	90	○	○（S波）	○	-	○	-	-	○	-	-	-
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	2号機	9	B1、1～8階	1,000	15	90	○	○（S波）	○	-	○	-	○	○	-	-	-
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	2号機(更新後)	9	B1、1～8階	1,000	15	90	○	○（S波）	○	-	○	-	○	○	-	-	-
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	3号機	9	1,3階、B1, 2, 4～8階（2方向扉）	750	-	60	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-
千代合同庁舎	福岡市博多区千代1丁目20番31号	3号機(更新後)	9	1,3階、B1, 2, 4～8階（2方向扉）	750	-	60	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-
大牟田総合庁舎	福岡県大牟田市小浜町24-1	-	4	1～3、R階	750	11	60	-	○（S波）	-	-	○	-	○	○	-	-	-
小竹高等技術専門学校	鞍手郡小竹町大字新多514-2	1号機	3	1～3階	750	11	45	-	○（S波）	-	-	○	○	○	○	-	-	-

福岡県有施設昇降機保守点検業務その7(柳川総合庁舎外1施設)

仕様書別表1 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	製造業者	契約内容				機器仕様					
				契約方式	訪問点検周期	遠隔点検	遠隔監視	機種	制御方式	用途	車いす対応	非常用	設置年月
柳川総合庁舎	柳川市三橋町今古賀8-1	-	フジテック株式会社	フルメンテ	B (3月ごと)	○	○	ロープ式 (マイコン制御)	インバーター	乗用	○		H23. 12
粕屋保健福祉事務所	糟屋郡粕屋町戸原東1-7-26	別館	フジテック株式会社	フルメンテ	B (3月ごと)	○	○	機械室なし		乗用			R2. 1. 31

福岡県有施設昇降機保守点検業務その7(柳川総合庁舎外1施設)

仕様書別表1 委託対象設備一覧表

施設名	所在地	号機呼称	機器仕様					付加装置										
			停止階数	停止階	積載量[kg]	定員[人]	速度[m/min]	群管理	地震時 管制運転	火災時 管制運転	自家発時 管制運転	停電時 自動着床	遠隔監視 装置	オート アナウンス	監視盤	戸開走行 保護装置	リスタート 機能	その他の 付加機能
柳川総合庁舎	柳川市三橋町今古賀8-1	-	3	1～3階	750	11	45	-	○	○	-	○	○	○	○	-	-	-
粕屋保健福祉事務所	糟屋郡粕屋町戸原東1-7-26	別館	2	1、2階	900	13	45	-	○	-	-	○	○	○	○	○	○	A

※その他の付加機能について

A：自動診断・仮復旧運転機能

地震時管制運転機能により運転休止した際に、自動診断運転によりエレベーターの状態を確認し、異常がなければ使用可能な状態に仮復旧する機能

福岡県有施設昇降機保守点検業務その1(田川総合庁舎外10施設)

仕様書別表2 交換部品一覧

施設名	号機呼称	交換部品				
		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
田川総合庁舎	-	・電磁継電器リレー G2R	・停電時自動着床装置用バッテリー	・停電灯用バッテリー	・巻上機ギヤオイル交換	・停電時自動着床装置用バッテリー
直方総合庁舎	本館棟	・警報回路バッテリー ・マイコン用バッテリー ・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー ・位置検出用バッテリー ・主回路用冷却ファン	・停電時自動着床装置用バッテリー ・巻上機 ヘリカルギヤオイル	・警報回路バッテリー ・マイコン用バッテリー ・位置検出用バッテリー		
直方総合庁舎	土木棟		・巻上機 ヘリカルギヤオイル	・マイコン用バッテリー ・位置検出用バッテリー ・停電時自動着床装置用バッテリー ・停電灯用バッテリー	・制御内基板 (PU186-NES)	
飯塚総合庁舎	-	・巻上機ギヤオイル交換	・警報回路バッテリー ・マイコン用バッテリー ・位置検出用バッテリー	・停電時自動着床装置用バッテリー ・定電圧電源装置		・警報回路バッテリー ・マイコン用バッテリー ・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー ・位置検出用バッテリー
豊前総合庁舎	-	・警報回路バッテリー ・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー ・位置検出用バッテリー		・停電時自動着床装置用バッテリー	・警報回路バッテリー ・マイコン用バッテリー ・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー ・位置検出用バッテリー	
八幡総合庁舎	-	・かご着床スイッチ	・警報回路バッテリー ・マイコン用バッテリー ・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー ・位置検出用バッテリー ・主回路用冷却ファン			・警報回路バッテリー ・マイコン用バッテリー ・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー ・位置検出用バッテリー ・停電時自動着床装置用バッテリー ・乗り場戸連結ロープ及びクローザーロープ
行橋総合庁舎	-	・警報回路バッテリー ・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー ・位置検出用バッテリー		・停電時自動着床装置用バッテリー	・警報回路バッテリー ・マイコン用バッテリー ・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー ・位置検出用バッテリー	
筑紫総合庁舎	-	・主回路用冷却ファン ・乗り場戸連結ロープ及びクローザーロープ ・かご着床スイッチ ・速断ヒューズ ・マイコン基板バックアップ用バッテリー ・シーブブレーキスイッチ ・ドア制御ユニット	・ブレーキ管理リレー ・警報回路用電源装置 ・インターホン用電源装置 ・停電時自動着床用バッテリー	・警報回路バッテリー ・マイコン用バッテリー ・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー ・位置検出用バッテリー	・ギヤオイル ・かご戸駆動用ベルト ・制御盤内電磁接触器	・停電時自動着床装置用バッテリー
糸島総合庁舎	-		・警報回路バッテリー ・マイコン用バッテリー ・位置検出用バッテリー	・かご着床スイッチ	・停電時自動着床装置用バッテリー	・警報回路バッテリー ・マイコン用バッテリー ・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー ・位置検出用バッテリー

福岡県有施設昇降機保守点検業務その1(田川総合庁舎外10施設)

仕様書別表 2 交換部品一覧

施設名	号機呼称	交換部品				
		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
福岡高等技術専門校	1号機(本館棟)	・停電時自動着床装置用バッテリー		着床スイッチ	ドア駆動ベルト	・定電圧電源装置 ・停電時自動着床装置用バッテリー
福岡高等技術専門校	2号機(実習棟)	・停電時自動着床装置用バッテリー	・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー		・停電時自動着床装置用バッテリー	・インターホン用バッテリー ・停電灯用バッテリー
福岡高等技術専門校	3号機(実習棟)	・ブランジャヤーガイドシュ ・かごコネクタ基板 ・インターホン電源装置	・マイコン用バッテリー ・位置検出用バッテリー	・圧力計 ・停電時自動着床装置用バッテリー ・電磁継電器リレー-BMP650504 ・電磁継電器リレー-VC15FD ・停電灯用バッテリー	・昇降路リミットスイッチ	・油圧ポンプ細幅Vベルト ・マイコン用バッテリー ・位置検出用バッテリー
田川県土整備事務所	1号機	・停電時自動着床装置用バッテリー		・停電灯用バッテリー ・マイコン用バッテリー ・位置検出用バッテリー	・停電時自動着床装置用バッテリー	
県庁舎議会議棟	1号機	・巻上機ギヤオイル ・ロープブレーキ用バッテリー ・マイコン用バッテリー ・主制御基板用電池 ・警報用バッテリー ・停電時自動着床装置用バッテリー ・制御盤内冷却ファン			・停電灯用バッテリー ・ロープブレーキ用バッテリー	
県庁舎議会議棟	2号機	・巻上機ギヤオイル ・マイコン用バッテリー ・主制御基板用電池 ・警報用バッテリー ・制御盤内冷却ファン		・ロープブレーキ用バッテリー	・停電灯用バッテリー	・停電時自動着床装置用バッテリー
県庁舎議会議棟	3号機	・制御盤内冷却ファン				・非常用バッテリー
県庁舎議会議棟	エスカレーター		・ブレーキオーバーホール ・手すり駆動用平ベルト			

福岡県有施設昇降機保守点検業務その2（八女総合庁舎外4施設）

仕様書別表2 交換部品一覧

施設名	号機呼称	交換部品				
		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
八女総合庁舎	-		・静止化電源装置 ・非常電源用バッテリー ・巻上ロープ	・かごドアハンガー	・非常電源用バッテリー ・調速機本体 ・着床装置	
保健環境研究所	-	・非常電源用バッテリー		・非常電源用バッテリー	・かご上ステーション電解コンデンサ	・非常電源用バッテリー ・調速機本体 ・着床装置
福岡人材開発センター	1号機	・非常電源用バッテリー	・オモリ側ガイドシュー	・非常電源用バッテリー ・かご側ガイドシュー	・かご上ステーション電解コンデンサ	・非常電源用バッテリー ・かごドアハンガー ・乗場ドアハンガー（全階） ・乗場ドア連動ロープ（全階） ・遮煙ドア気密材下部（全階）
県庁舎行政棟	7号機	・群管理盤内静止化電源取替 ・巻上ロープ ・調速機ロープ ・秤装置用電源装置取替			・非常電源用バッテリー	・かごドアハンガー ・遮煙ドア気密材下部以外（全階）
県庁舎行政棟	8号機	・群管理盤内静止化電源取替 ・巻上ロープ ・調速機ロープ ・秤装置用電源装置取替			・非常電源用バッテリー	・主回路電解コンデンサ ・かごドアハンガー ・遮煙ドア気密材下部以外（全階）
県庁舎行政棟	9号機	・群管理盤内静止化電源取替 ・巻上ロープ ・調速機ロープ ・秤装置用電源装置取替			・非常電源用バッテリー	・主回路電解コンデンサ ・かごドアハンガー ・遮煙ドア気密材下部以外（全階）
県庁舎行政棟	10号機	・群管理盤内静止化電源取替	・巻上ロープ ・調速機ロープ ・遮煙ドア気密材下部（全階）		・非常電源用バッテリー	・主回路電解コンデンサ ・遮煙ドア気密材下部以外（全階）
県庁舎行政棟	11号機	・群管理盤内静止化電源取替	・巻上ロープ ・調速機ロープ ・遮煙ドア気密材下部（全階）		・非常電源用バッテリー	・主回路電解コンデンサ ・遮煙ドア気密材下部以外（全階）
県庁舎行政棟	12号機	・群管理盤内静止化電源取替	・調速機ロープ ・遮煙ドア気密材下部（全階）		・非常電源用バッテリー	・主回路電解コンデンサ ・巻上ロープ ・かごドアハンガー ・遮煙ドア気密材下部以外（全階）
県庁舎警察棟	1号機	・着床スイッチ（ベスタクト）取替	・主回路電解コンデンサ ・遮煙ドア気密材下部（全階） ・遮煙ドア気密材下部以外（全階）	・かご側ガイドシュー	・巻上ロープ ・オモリ側ガイドシュー	・かごドアハンガー
県庁舎警察棟	2号機	・カゴドア連動（STS）ベルト取替 ・着床スイッチ（ベスタクト）取替	・主回路電解コンデンサ ・遮煙ドア気密材下部（全階） ・遮煙ドア気密材下部以外（全階）		・オモリ側ガイドシュー ・かご側ガイドシュー	・非常電源用バッテリー ・巻上ロープ
県庁舎警察棟	3号機	・カゴドア連動（STS）ベルト取替 ・着床スイッチ（ベスタクト）取替	・主回路電解コンデンサ ・遮煙ドア気密材下部（全階）	・遮煙ドア気密材下部以外（全階）	・非常電源用バッテリー ・オモリ側ガイドシュー ・かご側ガイドシュー	・巻上ロープ
県庁舎警察棟	4号機	・カゴドア連動（STS）ベルト取替 ・着床スイッチ（ベスタクト）取替	・主回路電解コンデンサ ・遮煙ドア気密材下部（全階） ・遮煙ドア気密材下部以外（全階）	・かご側ガイドシュー	・オモリ側ガイドシュー	・巻上ロープ ・かごドアハンガー
県庁舎警察棟	5号機	・カゴドア連動（STS）ベルト取替 ・着床スイッチ（ベスタクト）取替	・主回路電解コンデンサ ・遮煙ドア気密材下部（全階） ・遮煙ドア気密材下部以外（全階）		・オモリ側ガイドシュー ・かご側ガイドシュー	・巻上ロープ
県庁舎警察棟	6号機	・カゴドア連動（STS）ベルト取替 ・着床スイッチ（ベスタクト）取替	・主回路電解コンデンサ ・遮煙ドア気密材下部（全階） ・遮煙ドア気密材下部以外（全階）	・かご側ガイドシュー	・オモリ側ガイドシュー	・かごドアハンガー



福岡県有施設昇降機保守点検業務その3(宗像総合庁舎外3施設)

仕様書別表2 交換部品一覧

施設名	号機呼称	交換部品				
		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
宗像総合庁舎	-	・ブレーキチェックスイッチ	・統合バッテリー ・停電時自動着床装置用定電圧電源装置 ・停電灯バッテリー		・停電時自動着床装置用バッテリー	
宗像児童相談所	1号機		・ブレーキチェックスイッチ	・調速機用RE ・電磁接触器(10T)	・停電時自動着床装置用定電圧電源装置	
大牟田児童相談所	-		・制御盤内メイン制御電源用AVR ・MASバッテリー ・停電時自動着床装置用バッテリー	・停電時自動着床装置内ヒューズ ・停電灯バッテリー	・かご側RE	・RMボジテクター
県庁舎行政棟	1号機	・電磁接触器(15B) ・電磁接触器(15BSW) ・停電時自動着床装置用バッテリー ・制御盤内冷却ファン ・停電時自動着床装置盤内定電圧装置 ・停電灯ランプ ・ドアモーター ・主ロープ		・主回路IGBT(インバーター・コンバーター) ・主回路コンデンサー ・ノイズフィルター ・ドア駆動ベルト ・スローダウンスイッチ ・停電灯バッテリー ・インターホンバッテリー		・群管理盤内定電圧装置 ・RMボジテクター
県庁舎行政棟	2号機	・電磁接触器(15B) ・インターホンベル用バッテリー ・ヘリオスバッテリー ・電磁接触器(15BSW) ・制御盤内定電圧装置 ・停電時自動着床装置用バッテリー ・制御盤内冷却ファン ・停電時自動着床装置盤内定電圧装置 ・調速機ロープ(かご側)		・制御盤内RSH ・主回路コンデンサー ・ノイズフィルター ・ドア駆動ベルト ・ドアモーター ・ドア減速ベルト ・スローダウンスイッチ ・停電灯バッテリー		・主ロープ
県庁舎行政棟	3号機	・電磁接触器(15B) ・電磁接触器(15BSW) ・電磁接触器(5) ・電磁接触器(5R) ・電磁接触器(55) ・電磁接触器(55R) ・停電時自動着床装置用バッテリー		・制御盤内RSH ・主回路コンデンサー ・ノイズフィルター ・ドア駆動ベルト ・ドア減速ベルト ・スローダウンスイッチ ・停電灯バッテリー ・インターホンバッテリー	・停電灯バッテリー	・ドアモーター
県庁舎行政棟	4号機	・電磁接触器(15B) ・電磁接触器(15BSW) ・電磁接触器(5) ・電磁接触器(5R) ・電磁接触器(55) ・電磁接触器(55R) ・制御盤内定電圧装置		・制御盤内RSH ・主回路コンデンサー ・ノイズフィルター ・ドア駆動ベルト ・ドア減速ベルト ・スローダウンスイッチ	・停電灯バッテリー	・インターホンバッテリー ・インターホンベル用バッテリー
県庁舎行政棟	5号機	・制御盤内定電圧装置 ・停電時自動着床装置用バッテリー ・停電時自動着床装置盤内定電圧装置 ・主ロープ ・停電灯ランプ ・ヘリオスバッテリー		・制御盤内RSH ・主回路コンデンサー ・ノイズフィルター ・ドア駆動ベルト ・ドア減速ベルト ・スローダウンスイッチ		・電磁接触器(5) ・電磁接触器(5R) ・電磁接触器(55) ・電磁接触器(55R) ・インターホンバッテリー ・インターホンベル用バッテリー
県庁舎行政棟	6号機	・電磁接触器(15B) ・電磁接触器(15BSW) ・制御盤内定電圧装置 ・停電時自動着床装置用バッテリー ・停電時自動着床装置盤内定電圧装置 ・主ロープ		・制御盤内RSH ・主回路コンデンサー ・ノイズフィルター ・ドア駆動ベルト ・ドア減速ベルト ・スローダウンスイッチ		・電磁接触器(5) ・電磁接触器(5R) ・電磁接触器(55) ・電磁接触器(55R) ・インターホンバッテリー ・インターホンベル用バッテリー

福岡県有施設昇降機保守点検業務その4 (小倉総合庁舎外4施設)

仕様書別表2 交換部品一覧

施設名	号機呼称	交換部品				
		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
小倉総合庁舎	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻上機ギヤオイル</li> <li>・停電時自動着床装置用バッテリー×4個</li> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制御盤リレー (U, D, UD, DBP, LB, BK, GSR, DSR)</li> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制御盤内電源装置</li> <li>・バッテリーチャージャーボード (BTCB)</li> <li>・バッテリーコントローラー制御盤リレー (BOM, PCR, BCR, MY)</li> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信号中継基板 (IS32) ×2個</li> <li>・エレボアボード</li> <li>・WPCB基板</li> <li>・停電時自動着床装置用バッテリー×4個</li> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制御盤リレー (OSR, INS1, INS2, S1, S2, S3)</li> <li>・インターホン用バッテリー×1個</li> <li>・停電灯用バッテリー×1個</li> <li>・巻上機ギヤオイル</li> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> </ul>
久留米総合庁舎	1号機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターホン用バッテリー</li> <li>・停電灯用バッテリー</li> <li>・かご内表示灯 (主・身障者用)</li> <li>・ボタンB1～4、開、閉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・モーター駆動ユニット</li> <li>・かごドアガイドシュュー</li> <li>・B1～4階乗場通信基板 (IS)</li> <li>・B1～4階乗場ボタン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻上機ギヤオイル</li> <li>・モーター速度検出器 (PVT)</li> <li>・制御盤リレー (LB, U, D, DBP)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・停電時運転装置シーケンサー</li> <li>・停電時運転装置バッテリー</li> <li>・B1～4階ドアガイドシュュー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制御盤内電源装置</li> <li>・かご内ファン</li> </ul>
久留米総合庁舎	2号機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターホン用バッテリー</li> <li>・かご内ファン</li> <li>・停電灯用バッテリー</li> <li>・かご内表示灯 (主・身障者用)</li> <li>・ボタン1～4、開、閉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・モーター駆動ユニット</li> <li>・かごドアガイドシュュー</li> <li>・1～4階乗場通信基板 (IS) N01と共通</li> <li>・1～4階乗場ボタン N01と共通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻上機ギヤオイル</li> <li>・モーター速度検出器 (PVT)</li> <li>・制御盤リレー (LB, U, D, DBP)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・停電時運転装置シーケンサー</li> <li>・停電時運転装置バッテリー</li> <li>・B1～4階ドアガイドシュュー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制御盤内電源装置</li> </ul>
久留米総合庁舎	立体駐車場棟				<ul style="list-style-type: none"> <li>・停電時運転装置バッテリー</li> <li>・インターホンバッテリー</li> <li>・停電灯バッテリー</li> </ul>	
粕屋総合庁舎	1号機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・制御盤内リレー (DZ) ×1個</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・制御盤内リレー (BR・UDR) ×2個</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・巻上機ギヤオイル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・制御盤内リレー (DO・DC) ×2個</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> </ul>
粕屋総合庁舎	2号機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・制御盤内リレー (DZ) ×1個</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・制御盤内リレー (BR・UDR) ×2個</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・巻上機ギヤオイル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> <li>・制御盤内リレー (DO・DC) ×2個</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ</li> </ul>
福岡西総合庁舎	1号機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ (消耗品交換含む)</li> <li>・外部連絡装置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ (消耗品交換含む)</li> <li>・巻上機内ギヤオイル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ (消耗品交換含む)</li> <li>・主回路用リレー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ (消耗品交換含む)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ (消耗品交換含む)</li> <li>・かご位置検出センサー</li> </ul>
福岡西総合庁舎	2号機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ (消耗品交換含む)</li> <li>・外部連絡装置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ (消耗品交換含む)</li> <li>・巻上機内ギヤオイル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ (消耗品交換含む)</li> <li>・主回路用リレー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ (消耗品交換含む)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキ分解手入れ (消耗品交換含む)</li> <li>・かご位置検出センサー</li> </ul>
県庁舎警察棟	7号機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・速度検出器</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制御盤内リレー (LB・UDR) ×2個</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターホン用バッテリー×1個</li> <li>・停電灯用バッテリー×1個</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制御盤内リレー (LB・UDR) ×2個</li> </ul>

福岡県有施設昇降機保守点検業務その5（吉塚合同庁舎外2施設）

仕様書別表2 交換部品一覧

施設名	号機呼称	交換部品				
		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
吉塚合同庁舎	1号機					・電源装置
吉塚合同庁舎	2号機					・電源装置
吉塚合同庁舎	3号機					・電源装置
吉塚合同庁舎	4号機					・電源装置
朝倉総合庁舎	-					・ギヤ油
福岡児童相談所等庁舎	-					

福岡県有施設昇降機保守点検業務その6（千代合同庁舎外2施設）

仕様書別表2 交換部品一覧

施設名	号機呼称	交換部品				
		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
千代合同庁舎	1号機	POG契約	更新工事後1年間 製造メーカーによる無償保証期間	フルメンテナンス契約	フルメンテナンス契約	フルメンテナンス契約
千代合同庁舎	2号機	POG契約	更新工事後1年間 製造メーカーによる無償保証期間	フルメンテナンス契約	フルメンテナンス契約	フルメンテナンス契約
千代合同庁舎	3号機	POG契約	更新工事後1年間 製造メーカーによる無償保証期間	フルメンテナンス契約	フルメンテナンス契約	フルメンテナンス契約
大牟田総合庁舎	-	POG契約	POG契約	POG契約	POG契約	POG契約
小竹高等技術専門校	1号機	POG契約	POG契約	POG契約	POG契約	POG契約

福岡県有施設昇降機保守点検業務その7 (柳川総合庁舎外1施設)

仕様書別表2 交換部品一覧

施設名	号機呼称	交換部品				
		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
柳川総合庁舎	-		<div>・巻上機ギヤオイル</div> <div>・停電時自動着床装置バッテリー</div> <div>・インバーターユニット</div>	<div>・カゴファン</div>	<div>・インターホン用バッテリー×1個</div> <div>・停電灯用バッテリー×1個</div>	<div>・メインロープ</div> <div>・ガバナーロープ</div>
粕屋保健福祉事務所	別館	<div>・インターホン用バッテリー</div> <div>・停電灯用バッテリー</div>			<div>・インバーターユニット</div> <div>・エンコーダー</div> <div>・各リレー (B4、6)</div>	

福岡県有施設昇降機保守点検業務その1（田川総合庁舎外10施設）

仕様書別表3 遠隔監視・点検項目表

1. 遠隔監視項目

以下の項目を常時遠隔監視し、月に一度、監視結果を報告すること。

異常を検知した場合は、状態を確認し、必要に応じて現場対応等の処置を行うこと。

項目
閉じ込め故障
起動不能故障
電源の異常（制御盤、リモート点検装置）
ドア開閉故障
かご停止時の着床不良
かご内からの通報
その他

2. 遠隔点検項目

以下の項目を月に一度以上点検し、結果を報告すること。

項目	内容
性能点検	起動状態 加速走行状態 定常走行状態 減速走行状態 着床状態 その他
各機器の点検	機械室又は制御盤の温度 制御機器の状態 かご内のボタンの状態 インターホンの状態 ドアの開閉状態 乗場ボタンの状態 ドアスイッチの状態 ブレーキの異常の有無 その他（昇降路リミットスイッチ、ピット環境）
利用状態	かごの走行距離、走行時間又は起動回数 ドアの開閉回数 その他（階床別使用状況）

福岡県有施設昇降機保守点検業務その2（八女総合庁舎外4施設）

仕様書別表3 遠隔監視・点検項目表

1. 遠隔監視項目

以下の項目を常時遠隔監視し、月に一度、監視結果を報告すること。

異常を検知した場合は、状態を確認し、必要に応じて現場対応等の処置を行うこと。

項目
閉じ込め故障
起動不能故障
電源の異常（制御盤、リモート点検装置）
ドア開閉故障
かご停止時の着床不良
かご内からの通報
その他（制御関連機器温度異常）

2. 遠隔点検項目

以下の項目を月に一度以上点検し、結果を報告すること。

項目	内容
性能点検	起動状態 加速走行状態 定常走行状態 減速走行状態 着床状態 その他
各機器の点検	機械室又は制御盤の温度 接触器、制御機器の状態 かご内のボタンの状態 インターホンの状態 ドアの開閉状態（ドアスイッチ） 乗場ボタンの状態 ドアスイッチの状態 ブレーキの異常の有無 その他（照明の点灯状態、昇降路内安全スイッチの状態）
利用状態	かごの走行距離、走行時間又は起動回数 ドアの開閉回数 その他（階床別使用状況）
運転機能診断	運転性能（加減速度、異常音） 戸開閉状態（開閉負荷、開閉時間、制御スイッチ動作点） ブレーキ性能（静トルク、動トルク） 非常用バッテリー診断 かご制御機器機能（速度制御機能、非常停止機能、フロア検出機能） 外部連絡装置機能（かご内インターホン） 積載質量検出センサー
管制運転機能診断	地震時管制運転機能診断 火災時管制運転機能診断 自家発管制運転機能診断 冠水時管制運転機能診断

福岡県有施設昇降機保守点検業務その3（宗像総合庁舎外3施設）

仕様書別表3 遠隔監視・点検項目表

1. 遠隔監視項目

以下の項目を常時遠隔監視し、月に一度、監視結果を報告すること。

異常を検知した場合は、状態を確認し、必要に応じて現場対応等の処置を行うこと。

項目
閉じ込め故障
起動不能故障
電源の異常（制御盤、リモート点検装置）
ドア開閉故障
かご停止時の着床不良
かご内からの通報
その他（安全装置作動、緊急停止）

2. 遠隔点検項目

以下の項目を月に一度以上点検し、結果を報告すること。

項目	内容
性能点検	起動状態（上昇・下降時、起動時間、※起動時反転距離） 加速走行状態（上昇・下降時、走行時間） 定常走行状態（上昇・下降時、走行速度・速度変動） 減速走行状態（上昇・下降時、走行時間） 着床状態 その他
各機器の点検	機械室又は制御盤の温度 制御機器の状態（油圧式にあっては油圧機器の作動状態） かご内のボタンの状態 インターホンの状態 ドアの開閉状態（※ドア閉・開端部検出位置、ドア連結部ギャップ寸法、ドア閉じ検出スイッチ動作寸法） 乗場ボタンの状態 ドアスイッチの状態 ブレーキの異常の有無（※起動時間、釈放時間） その他（端階行過ぎ防止機能の作動状態、※停止時の段差）
利用状態	かごの走行距離、走行時間又は起動回数 ドアの開閉回数 その他（戸閉め安全装置作動回数）
遠隔診断※	起動時間 ドア閉・開端部検出位置 ドア閉・開端部検出位置 ドア連結部ギャップ寸法 ドア閉じ検出スイッチ動作寸法

注記

宗像児童相談所以外については、※印の項目は対象外とする。



福岡県有施設昇降機保守点検業務その４（小倉総合庁舎外４施設）

仕様書別表３ 遠隔監視・点検項目表

１．遠隔監視項目

以下の項目を常時遠隔監視し、月に一度、監視結果を報告すること。

異常を検知した場合は、状態を確認し、必要に応じて現場対応等の処置を行うこと。

項目
閉じ込め故障
起動不能故障
電源の異常（制御盤、リモート点検装置）
ドア開閉故障
かご停止時の着床不良
かご内からの通報
その他（地震信号）

２．遠隔点検項目

以下の項目を月に一度以上点検し、結果を報告すること。

項目	内容
性能点検	起動状態（ショック） 加速走行状態（追従偏差） 定常走行状態（追従偏差） 減速走行状態（追従偏差） 着床状態（停止状態、上昇・下降時誤差） その他（照明の点灯状態）
各機器の点検	機械室又は制御盤の温度 制御機器の状態（電源、主回路動作、機器作動状態） かご内のボタンの状態 インターホンの状態 ドアの開閉状態 乗場ボタンの状態 ドアスイッチの状態 ブレーキの異常の有無 その他（昇降路内安全スイッチ・平型ロープの状態、地震管制運転信号、冠水時管制運転機能）
利用状態	かごの走行距離、走行時間又は起動回数 ドアの開閉回数 その他（階床別使用状況）

福岡県有施設昇降機保守点検業務その6（千代合同庁舎外2施設）

仕様書別表3 遠隔監視・点検項目表

1. 遠隔監視項目

以下の項目を常時遠隔監視し、月に一度、監視結果を報告すること。

異常を検知した場合は、状態を確認し、必要に応じて現場対応等の処置を行うこと。

項目
閉じ込め故障
起動不能故障
電源の異常（制御盤、リモート点検装置）
ドア開閉故障
かご停止時の着床不良
かご内からの通報
その他（安全装置動作、昇降機運転状態）

2. 遠隔点検項目

以下の項目を月に一度以上点検し、結果を報告すること。

項目	内容
性能点検	起動状態 （油圧式は除く）加速走行状態（時間） 定常走行状態（速度変動） 減速走行状態（時間） 着床状態 その他
各機器の点検	機械室又は制御盤の温度 制御機器の状態 かご内のボタンの状態 インターホンの状態 ドアの開閉状態 乗場ボタンの状態 ドアスイッチの状態 ブレーキの異常の有無 その他（昇降路リミットスイッチ）
利用状態	かごの走行距離、走行時間又は起動回数 ドアの開閉回数 その他（階床別使用状況）

福岡県有施設昇降機保守点検業務その7（柳川総合庁舎外1施設）

仕様書別表3 遠隔監視・点検項目表

1. 遠隔監視項目

以下の項目を常時遠隔監視し、月に一度、監視結果を報告すること。

異常を検知した場合は、状態を確認し、必要に応じて現場対応等の処置を行うこと。

項目
閉じ込め故障
起動不能故障
電源の異常（制御盤、リモート点検装置）
ドア開閉故障
かご停止時の着床不良
かご内からの通報
その他

2. 遠隔点検項目

以下の項目を月に一度以上点検し、結果を報告すること。

項目	内容
性能点検	起動状態 加速走行状態 定常走行状態 減速走行状態 着床状態 その他
各機器の点検	機械室又は制御盤の温度 制御機器の状態 かご内のボタンの状態 インターホンの状態 ドアの開閉状態 乗場ボタンの状態 ドアスイッチの状態 ブレーキの異常の有無 ピット浸水状態（機械室なしの場合） その他（照明点灯状態、停電灯点灯状態、カメラの動作状態、昇降路内安全スイッチ・制御機器動作状態）
利用状態	かごの走行距離、走行時間又は起動回数 ドアの開閉回数 その他（故障等受信記録）